

射水市高齢者保健福祉計画・第 10 期介護保険事業計画策定のための

介護予防・日常生活圏域二一ズ調査

結果報告書 【概要版】

令和 8 年 7 月

射 水 市

目 次

I	調査の概要	1
II	調査結果	2
1	あなたの性別・年齢、ご家族や生活状況について	2
2	からだを動かすことについて	6
3	食べることについて	9
4	毎日の生活について	12
5	地域での活動について	14
6	たすけあいについて	23
7	健康について	28
8	地域包括支援センターについて	31
9	認知症にかかる相談窓口の把握について	31
10	認知症対策について	32
11	自身の人生の最終段階における過ごし方について	34
12	成年後見制度について	36
13	インターネットの利用について	36
14	今後の高齢者福祉施策について	39

I 調査の概要

(1) 調査目的

本調査は、令和9年度から3年間を計画期間とする「射水市高齢者保健福祉計画・第10期介護保険事業計画」の策定に向け、市民の皆様からご意見をお聞かせいただき、地域や高齢者の課題等をより的確に把握し、計画に反映させていただくことを目的として実施しました。

(2) 実施概要

調査対象	市内在住の要介護認定を受けていない65歳以上の方(無作為抽出)
調査期間	令和8年1月21日(水)～令和8年2月3日(火)
調査方法	郵送配付、郵送回収、及びWEB回答方式
配付・回収	配付:4,000票 回収:2,536票(回収率63.4%)

(3) 報告書の見方

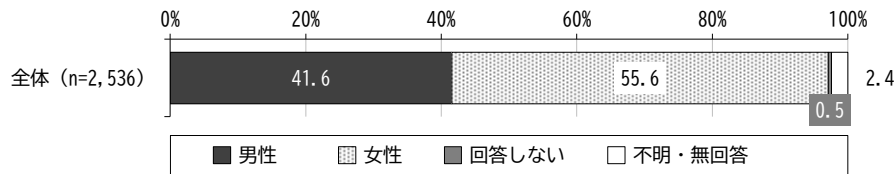
- 「調査結果」の図表は、原則として回答者の構成比(百分率)で表現しています。
- 「n」は、構成比算出の母数(回答者数)を示しています。
- 百分比による集計では、回答者数(該当質問においては該当者数)を100%として算出し、本文および図表の数字に関しては、すべて小数点第2位以下を四捨五入し、小数点第1位までを表記します。また、複数回答の設問では、すべての比率の合計が100%を超えることがあります。
- 設問の中には前問に答えた人のみが答える「限定設問」があり、表中の「回答者数」が全体より少なくなる場合があります。
- 図表中の数値は四捨五入により表示しているため、合計や増減の数値が表示上の数値の計算結果と合わない場合があります。
- 図表中の「0.0」は四捨五入の結果または回答者が皆無であることを表します。
- 母数が100未満の場合の百分率は、統計的誤差が大きい可能性が高いので数値の取扱いには特に注意が必要となります。
- 選択肢の語句が長い場合、本文中及び図表中では省略した表現を用いる場合があります。
- 「その他」「不明・無回答」を除き、回答の高いもの第1位、第2位、第3位に網掛けをしています。

Ⅱ 調査結果

1 あなたの性別・年齢、ご家族や生活状況について

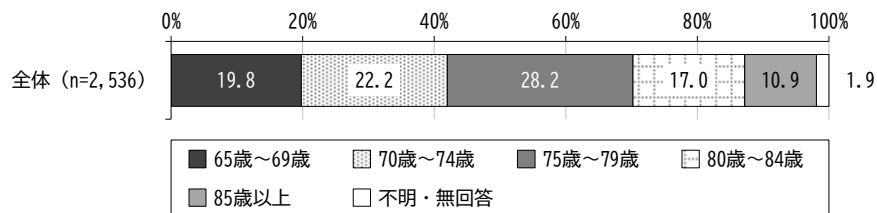
(1) 性別をお答えください

全体で「男性」が41.6%、「女性」が55.6%、「回答しない」が0.5%となっています。



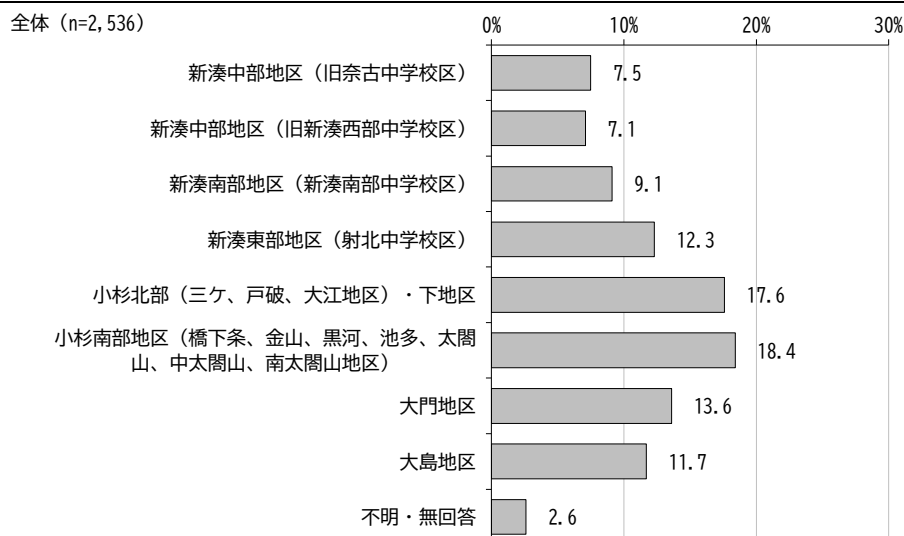
(2) 年齢をお答えください

全体で「75歳～79歳」が28.2%と最も高く、次いで「70歳～74歳」が22.2%、「65歳～69歳」が19.8%となっています。



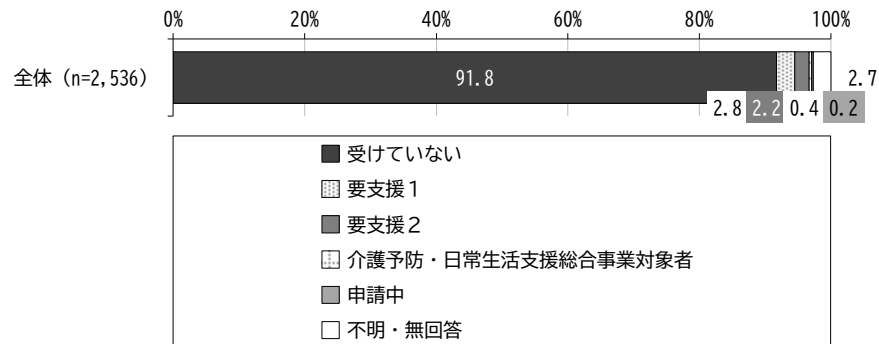
(3) お住まいの地域をお答えください

全体で「小杉南部地区（橋下条、金山、黒河、池多、太閤山、中太閤山、南太閤山地区）」が18.4%と最も高く、次いで「小杉北部（三ヶ、戸破、大江地区）・下地区」が17.6%、「大門地区」が13.6%となっています。



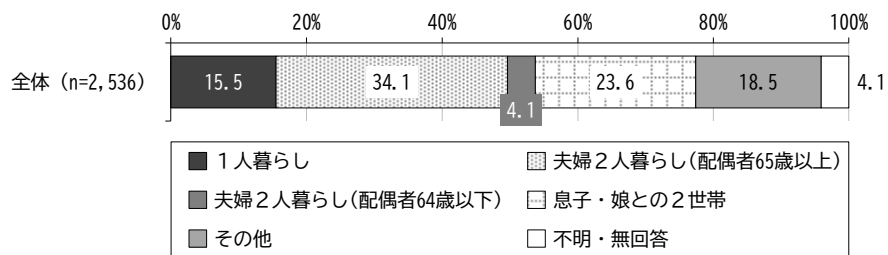
(4) 要支援認定等を受けていますか

全体で「受けていない」が91.8%と最も高く、次いで「要支援1」が2.8%、「要支援2」が2.2%となっています。



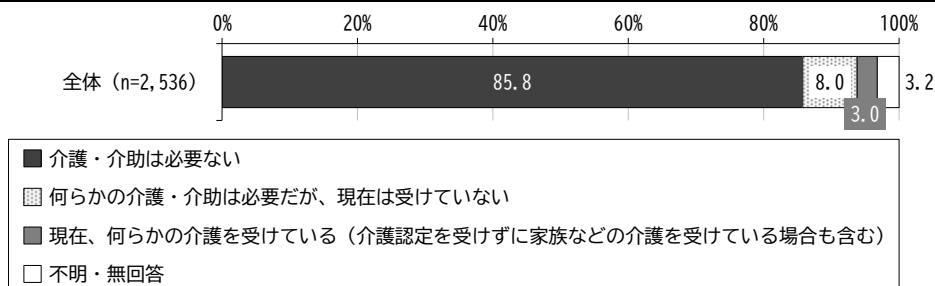
(5) 家族構成をお教えてください

全体で「夫婦2人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が34.1%と最も高く、次いで「息子・娘との2世帯」が23.6%、「1人暮らし」が15.5%となっています。



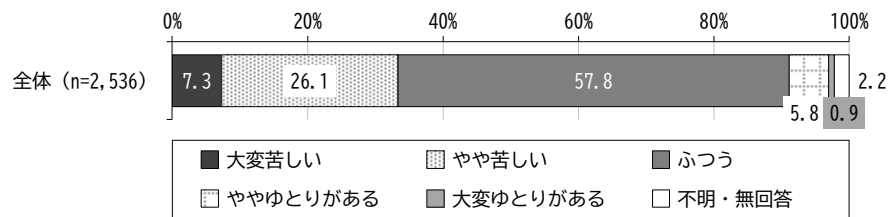
(6) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか

全体で「介護・介助は必要ない」が85.8%と最も高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が8.0%、「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」が3.0%となっています。



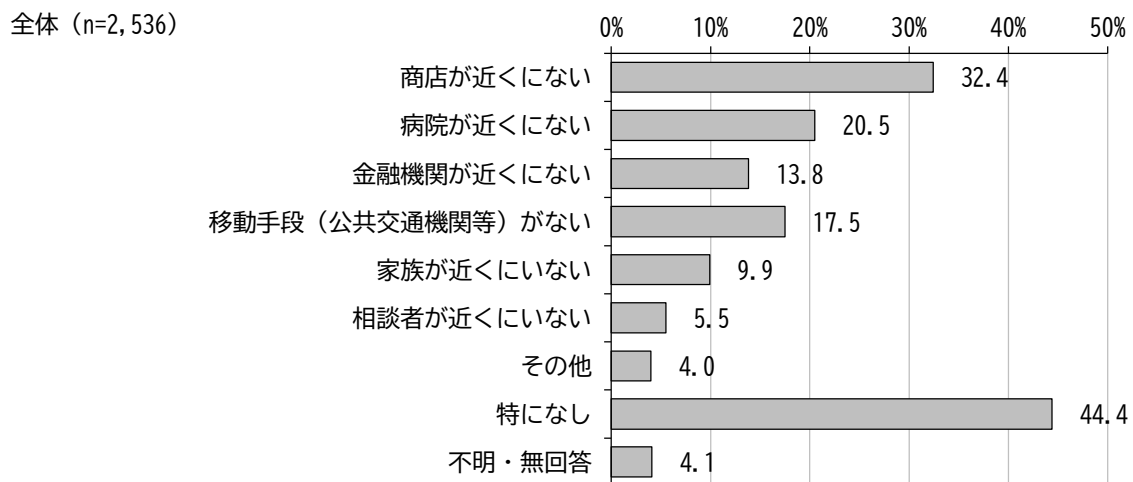
(7) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか

全体で「ふつう」が57.8%と最も高く、次いで「やや苦しい」が26.1%、「大変苦しい」が7.3%となっています。



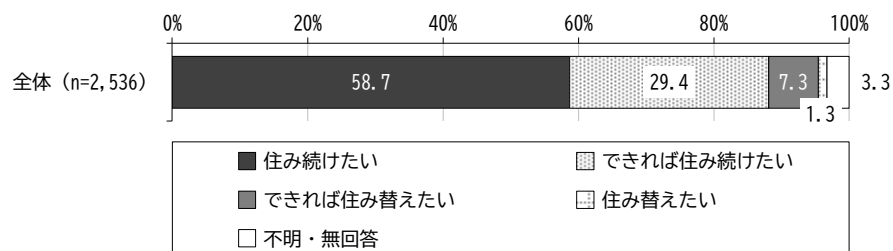
(8) 現在の場所に住んでいて困っていることはありますか（複数回答）

全体で「特になし」が44.4%と最も高く、次いで「商店が近くにない」が32.4%、「病院が近くにない」が20.5%、「病院が近くにない」が20.5%となっています。



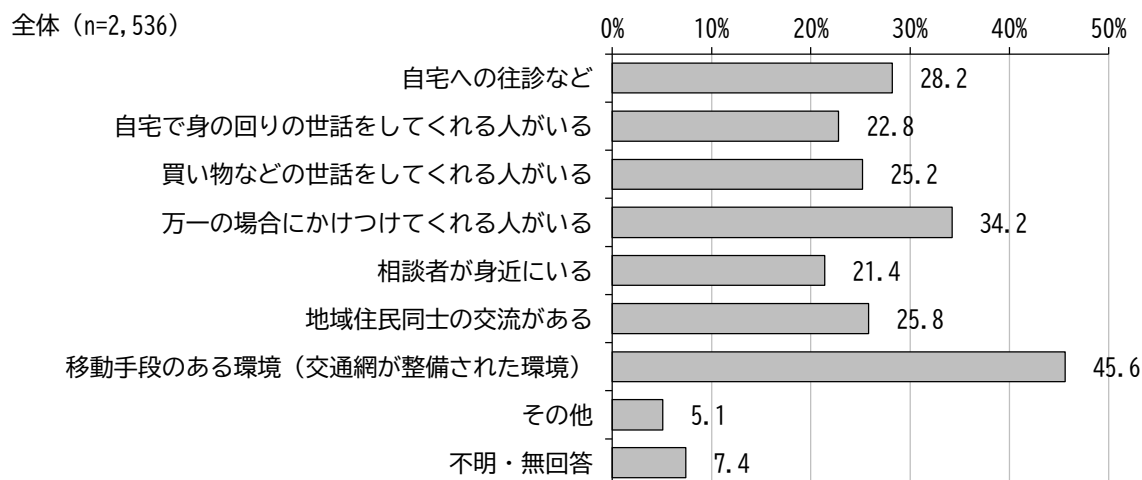
(9) 今後も現在の場所に住み続けたいと思いますか

全体で「住み続けたい」が58.7%と最も高く、次いで「できれば住み続けたい」が29.4%、「できれば住み替えたい」が7.3%となっています。



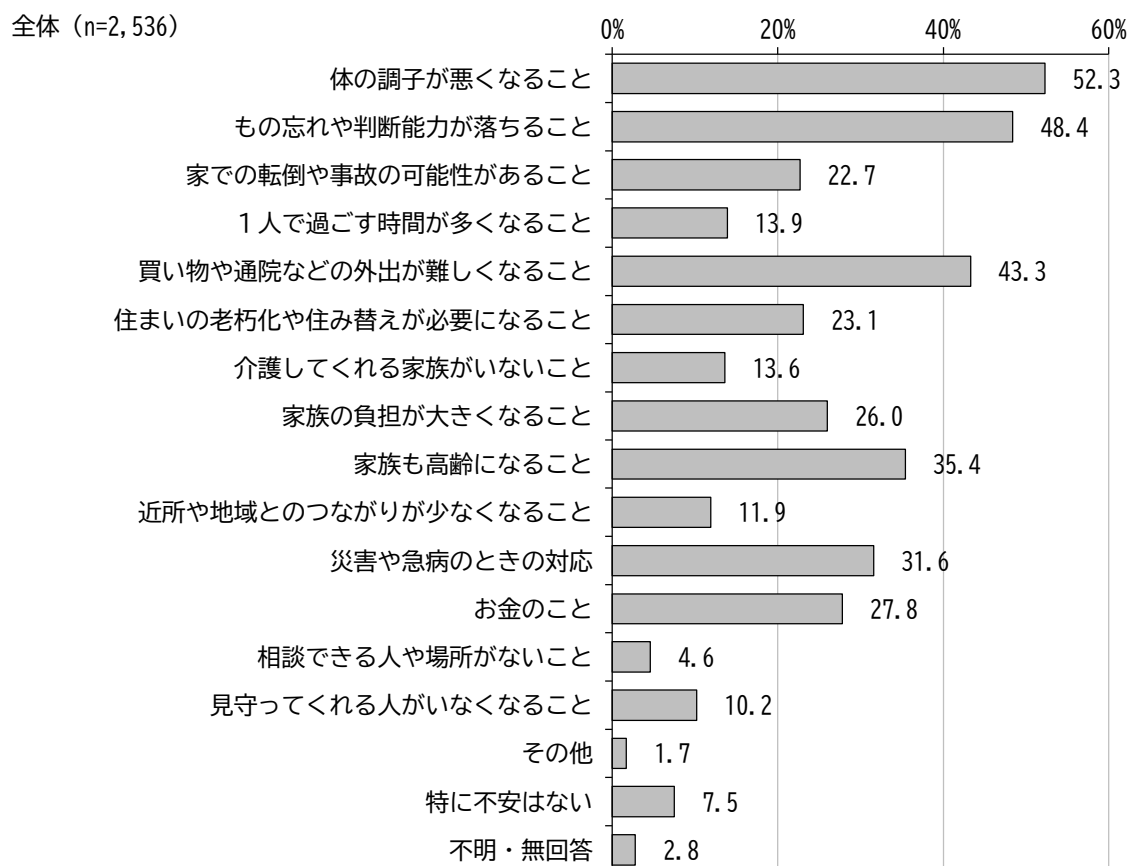
(10) 現在の場所に住み続けるには、どのような環境が必要ですか（複数回答）

全体で「移動手段のある環境（交通網が整備された環境）」が45.6%と最も高く、次いで「万一の場合にかけつけてくれる人がいる」が34.2%、「自宅への往診など」が28.2%となっています。



(11) 現在の場所に住み続けるうえで、心配なことは何ですか（複数回答）

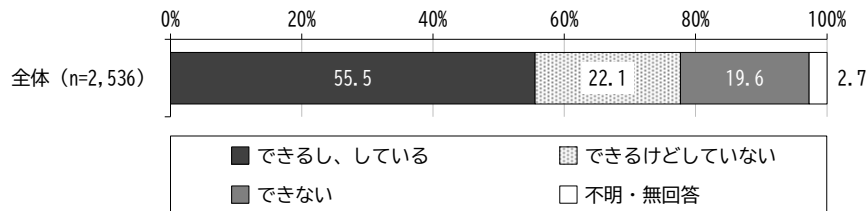
全体で「体の調子が悪くなること」が52.3%と最も高く、次いで「もの忘れや判断能力が落ちること」が48.4%、「買い物や通院などの外出が難しくなること」が43.3%となっています。



2 からだを動かすことについて

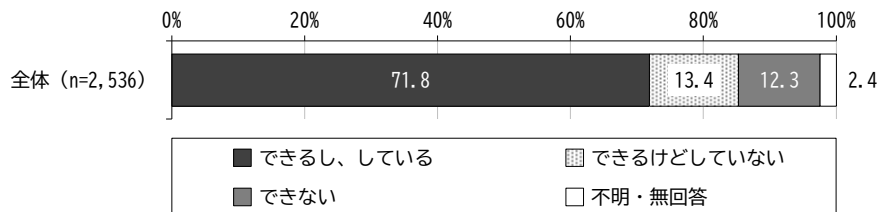
(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか

全体で「できるし、している」が55.5%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が22.1%、「できない」が19.6%となっています。



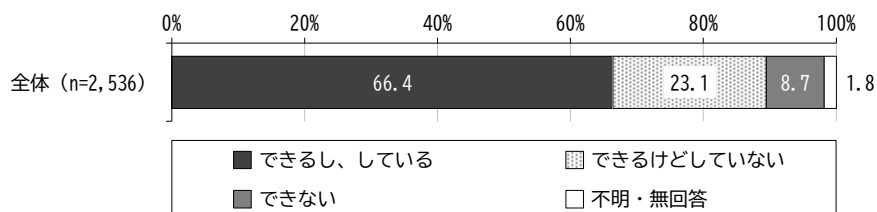
(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか

全体で「できるし、している」が71.8%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が13.4%、「できない」が12.3%となっています。



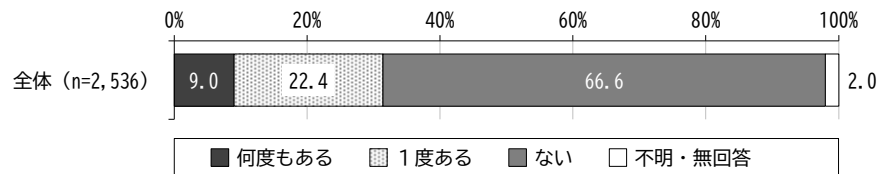
(3) 15分位続けて歩いていますか

全体で「できるし、している」が66.4%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が23.1%、「できない」が8.7%となっています。



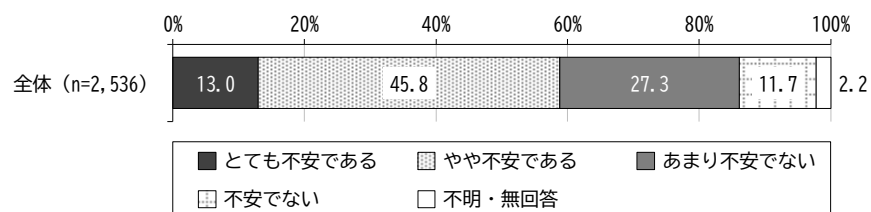
(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか

全体で「ない」が66.6%と最も高く、次いで「1度ある」が22.4%、「何度もある」が9.0%となっています。



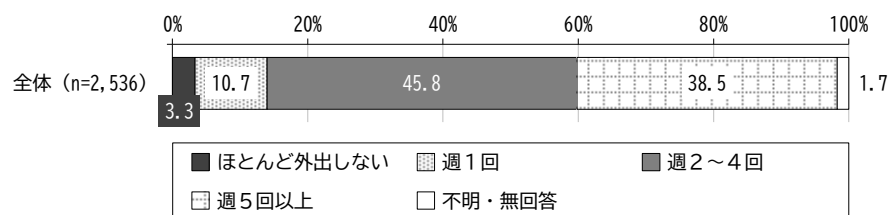
(5) 転倒に対する不安は大きいですか

全体で「やや不安である」が45.8%と最も高く、次いで「あまり不安でない」が27.3%、「とても不安である」が13.0%となっています。



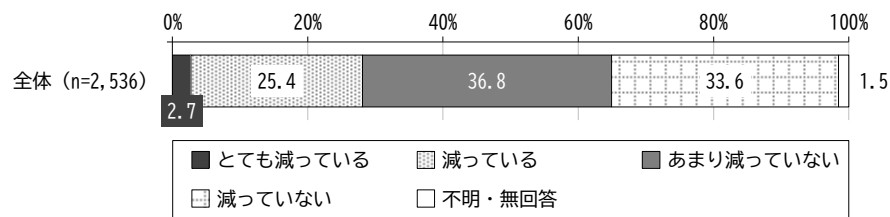
(6) 週に1回以上は外出していますか

全体で「週2～4回」が45.8%と最も高く、次いで「週5回以上」が38.5%、「週1回」が10.7%となっています。



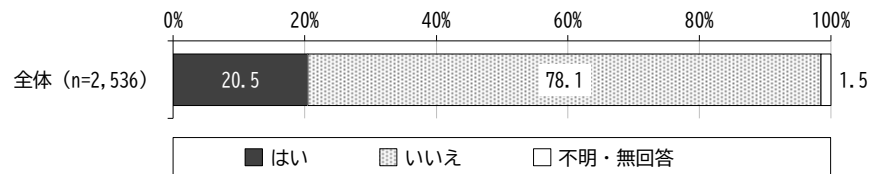
(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか

全体で「あまり減っていない」が36.8%と最も高く、次いで「減っていない」が33.6%、「減っている」が25.4%となっています。



(8) 外出を控えていますか

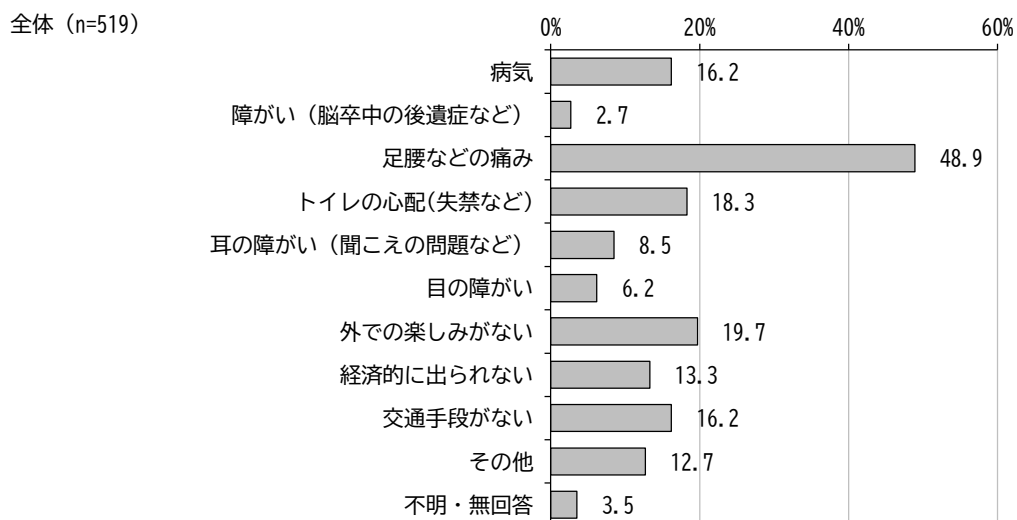
全体で「はい」が20.5%、「いいえ」が78.1%となっています。



(8) で「はい」(外出を控えている)を選択した方のみ

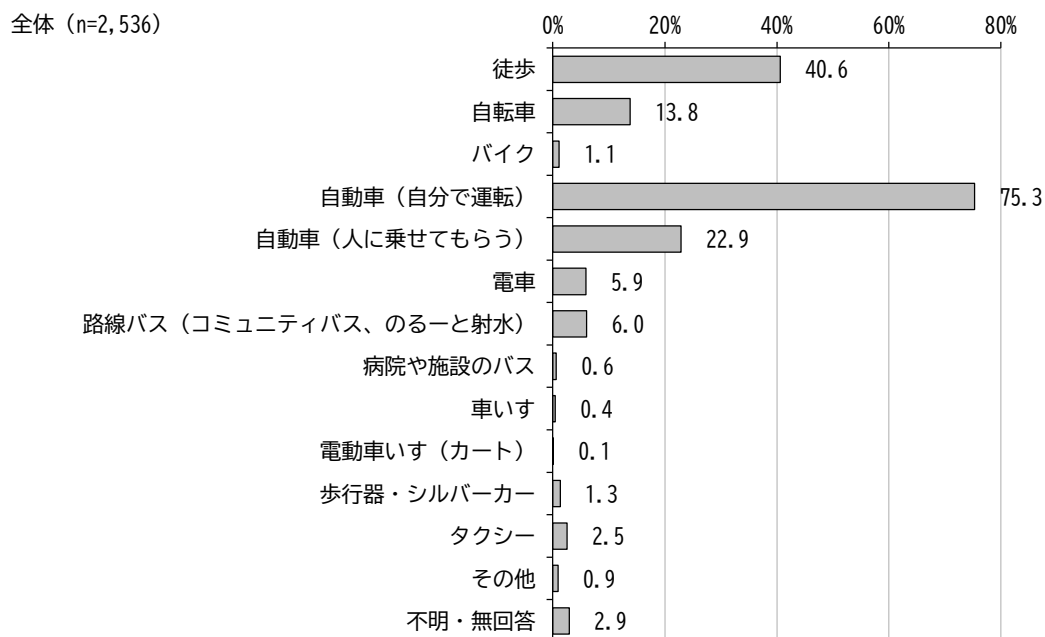
(9) 外出を控えている理由は、次のどれですか(複数回答)

「足腰などの痛み」が48.9%と最も高く、次いで「外での楽しみがない」が19.7%、「トイレの心配(失禁など)」が18.3%となっています。



(10) 外出する際の移動手段は何ですか（複数回答）

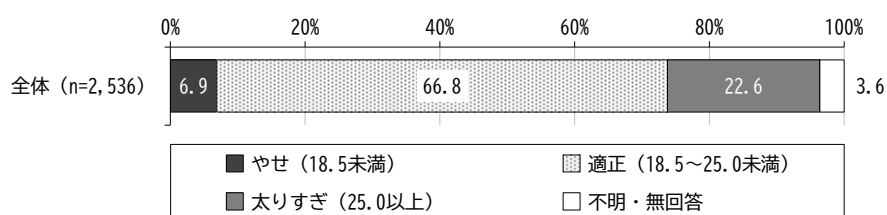
「自動車（自分で運転）」が 75.3%と最も高く、次いで「徒歩」が 40.6%、「自動車（人に乗せてもらう）」が 22.9%となっています。



3 食べることについて

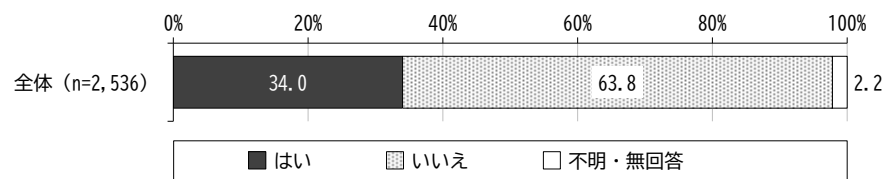
(1) BMI（身長・体重より算出）

全体で「適正（18.5～25.0未満）」が 66.8%と最も高く、次いで「太りすぎ（25.0以上）」が 22.6%、「やせ（18.5未満）」が 6.9%となっています。



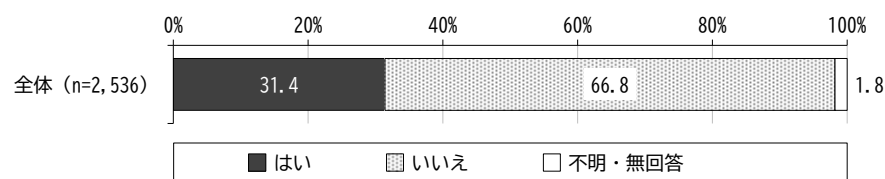
(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか

全体で「はい」が34.0%、「いいえ」が63.8%となっています。



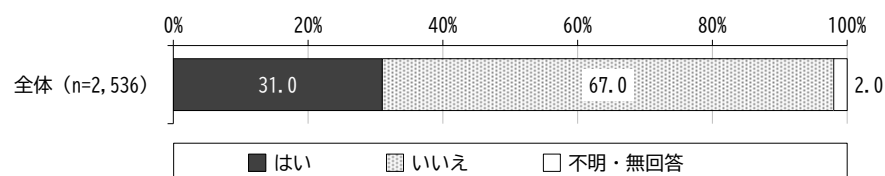
(3) お茶や汁物等でむせることがありますか

全体で「はい」が31.4%、「いいえ」が66.8%となっています。



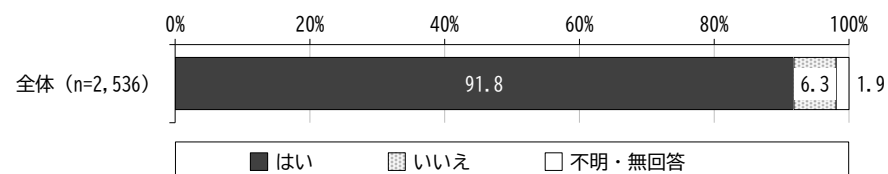
(4) 口の渇きが気になりますか

全体で「はい」が31.0%、「いいえ」が67.0%となっています。



(5) 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか

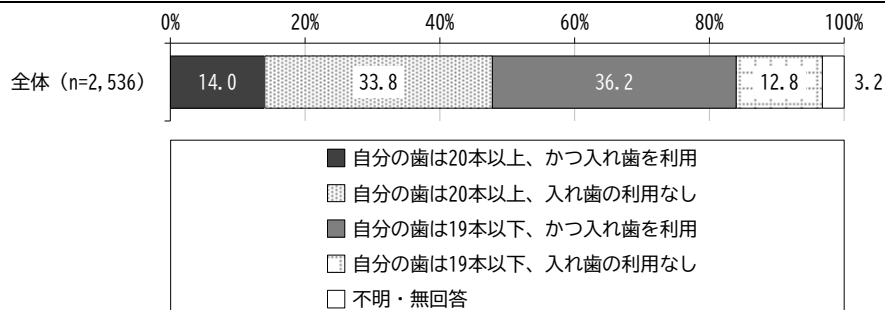
全体で「はい」が91.8%、「いいえ」が6.3%となっています。



(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください

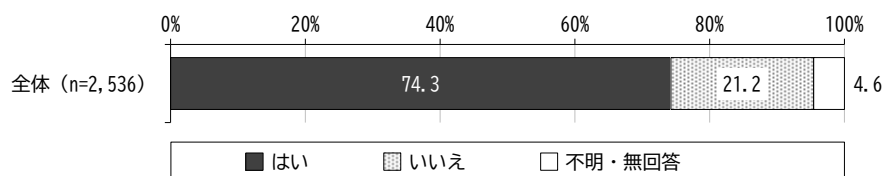
(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて 32 本です)

全体で「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 36.2%と最も高く、次いで「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」が 33.8%、「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」が 14.0%となっています。



(7) 噛み合わせは良いですか

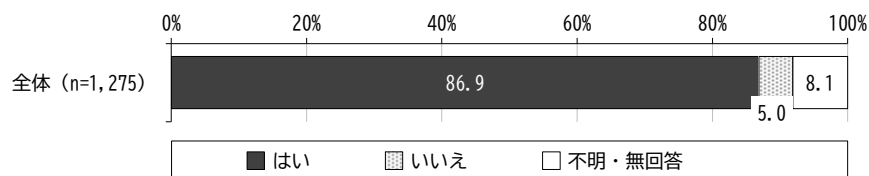
全体で「はい」が 74.3%、「いいえ」が 21.2%となっています。



(6) で「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」または「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」を選択した方のみ

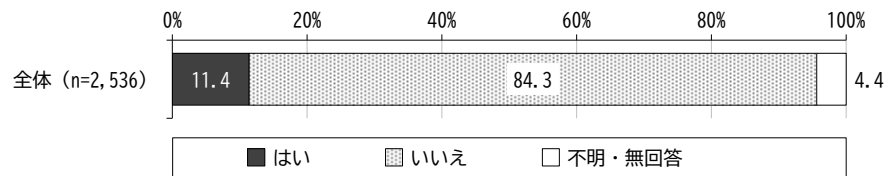
(8) 毎日入れ歯の手入れをしていますか

全体で「はい」が 86.9%、「いいえ」が 5.0%となっています。



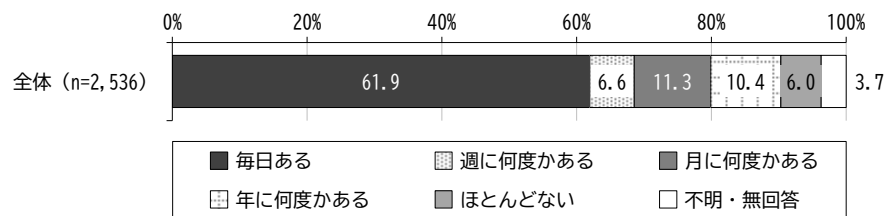
(9) 6か月間で2～3 kg 以上の体重減少がありましたか

全体で「はい」が11.4%、「いいえ」が84.3%となっています。



(10) どなたかと食事をともしる機会がありますか

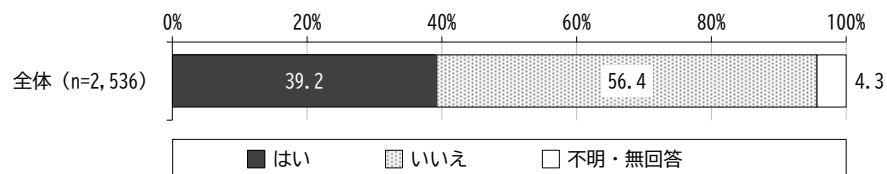
全体で「毎日ある」が61.9%と最も高く、次いで「月に何度かある」が11.3%、「年に何度かある」が10.4%となっています。



4 毎日の生活について

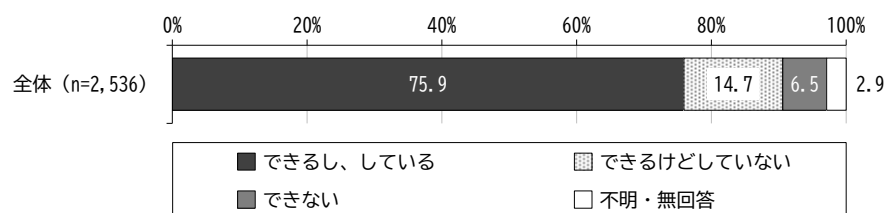
(1) 物忘れが多いと感じますか

全体で「はい」が39.2%、「いいえ」が56.4%となっています。



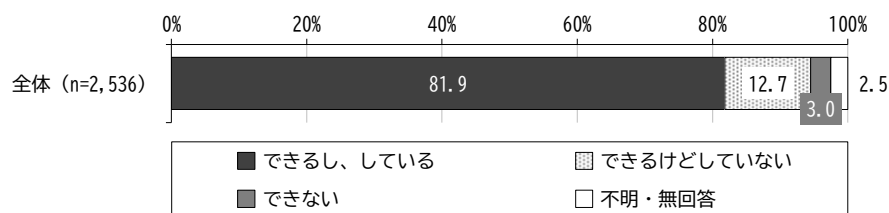
(2) バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）

全体で「できるし、している」が75.9%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が14.7%、「できない」が6.5%となっています。



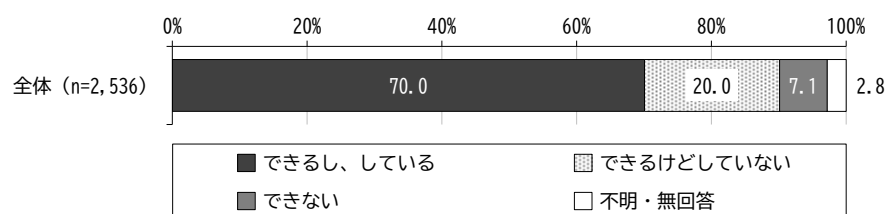
(3) 自分で食品・日用品の買物をしていますか

全体で「できるし、している」が81.9%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が12.7%、「できない」が3.0%となっています。



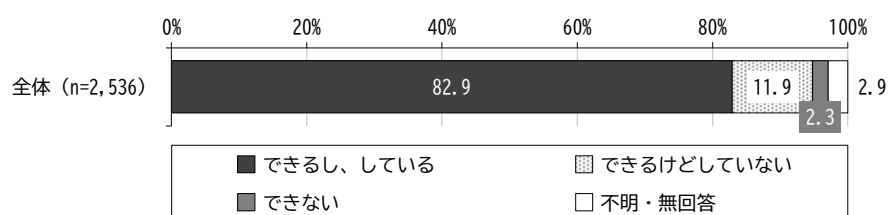
(4) 自分で食事の用意をしていますか

全体で「できるし、している」が70.0%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が20.0%、「できない」が7.1%となっています。



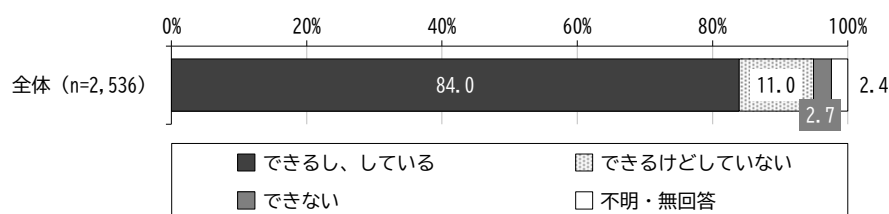
(5) 自分で請求書の支払いをしていますか

全体で「できるし、している」が82.9%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が11.9%、「できない」が2.3%となっています。



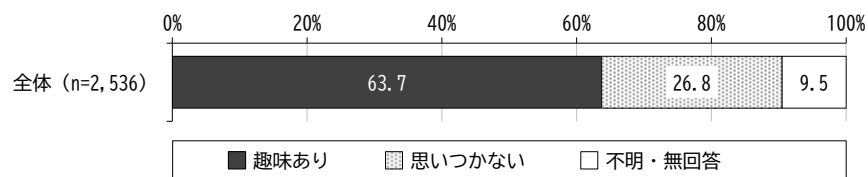
(6) 自分で預貯金のおし入れをしていますか

全体で「できるし、している」が84.0%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が11.0%、「できない」が2.7%となっています。



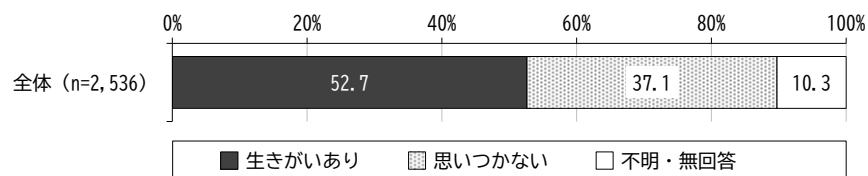
(7) 趣味はありますか

全体で「趣味あり」が63.7%、「思いつかない」が26.8%となっています。



(8) 生きがいがありますか

全体で「生きがいあり」が52.7%、「思いつかない」が37.1%となっています。

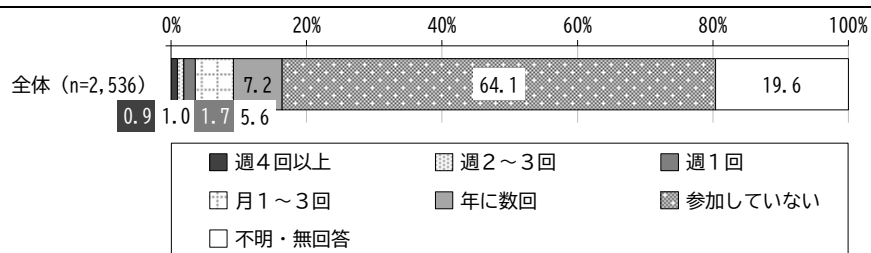


5 地域での活動について

(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか

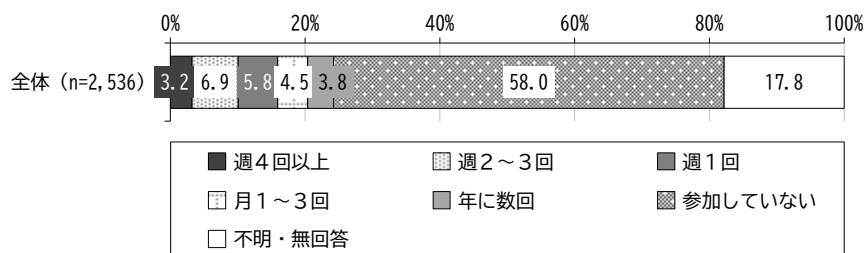
① ボランティアのグループ

全体で「参加していない」が64.1%と最も高く、次いで「年に数回」が7.2%、「月1～3回」が5.6%となっています。



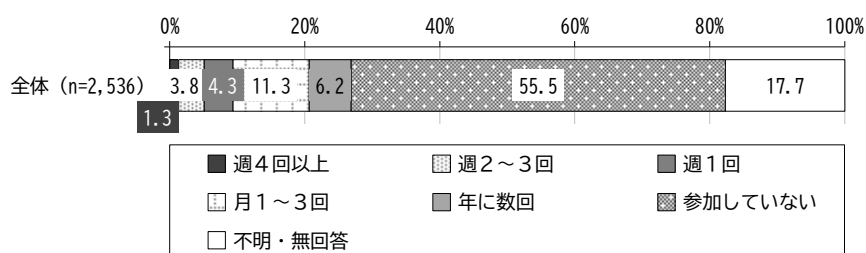
②スポーツ関係のグループやクラブ

全体で「参加していない」が58.0%と最も高く、次いで「週2～3回」が6.9%、「週1回」が5.8%となっています。



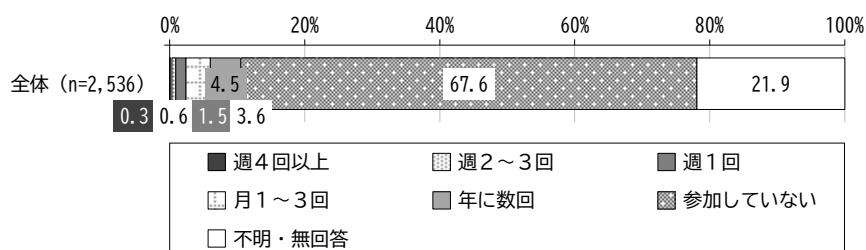
③趣味関係のグループ

全体で「参加していない」が55.5%と最も高く、次いで「月1～3回」が11.3%、「年に数回」が6.2%となっています。



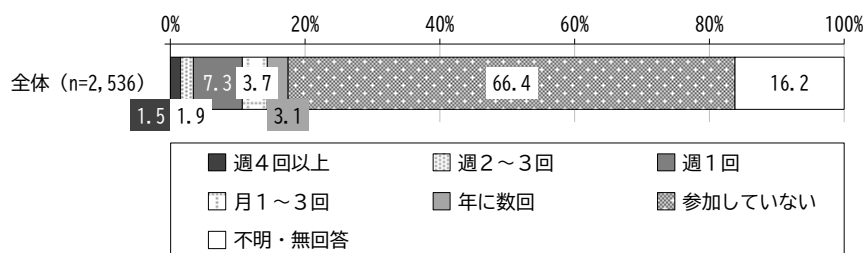
④学習・教養サークル

全体で「参加していない」が67.6%と最も高く、次いで「年に数回」が4.5%、「月1～3回」が3.6%となっています。



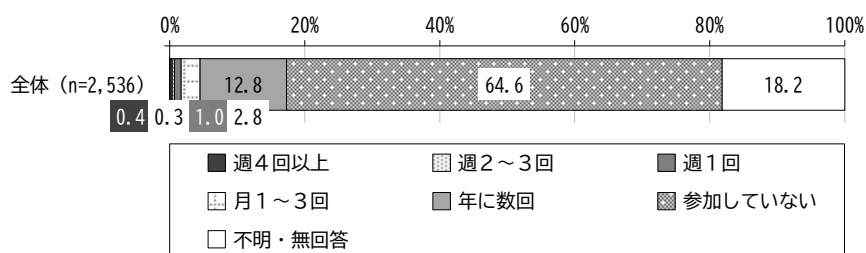
⑤地域ふれあいサロンやきららか射水、100歳体操、支え合いの集いの場など）介護予防のための
通いの場

全体で「参加していない」が66.4%と最も高く、次いで「週1回」が7.3%、「月1～3回」が3.7%
となっています。



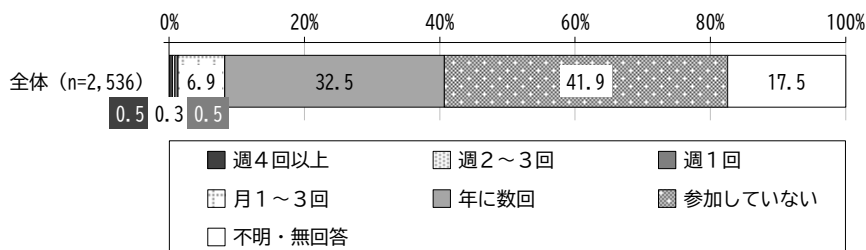
⑥老人クラブ

全体で「参加していない」が64.6%と最も高く、次いで「年に数回」が12.8%、「月1～3回」が2.8%
となっています。



⑦町内会・自治会

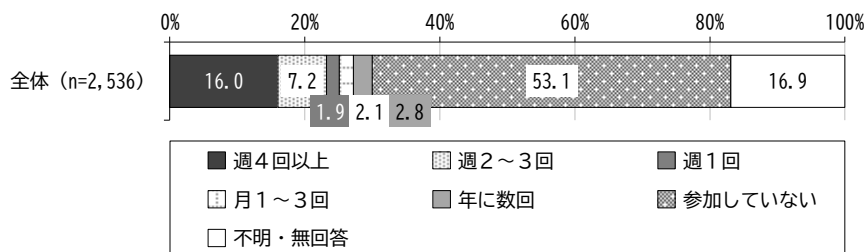
全体で「参加していない」が41.9%と最も高く、次いで「年に数回」が32.5%、「月1～3回」が6.9%
となっています。



⑧収入のある仕事

全体で「参加していない」が53.1%と最も高く、次いで「週4回以上」が16.0%、「週2～3回」が7.2%となっています。

性別・年齢別・日常生活圏域別にみると、すべての区分で「参加していない」が最も高くなっています。

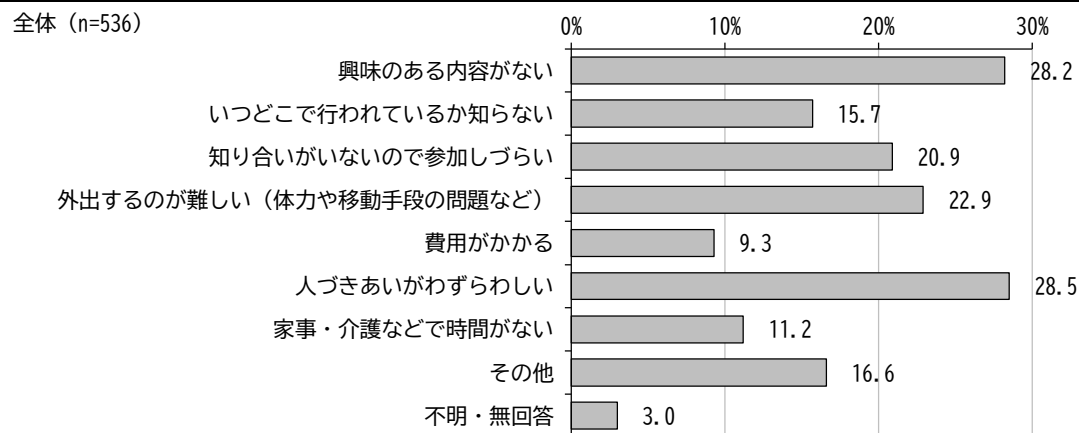


(1) の①～⑧すべてで「参加していない」を選択した方のみ

(2) (1) のような活動に、参加していない（または参加したくない）主な理由は何ですか

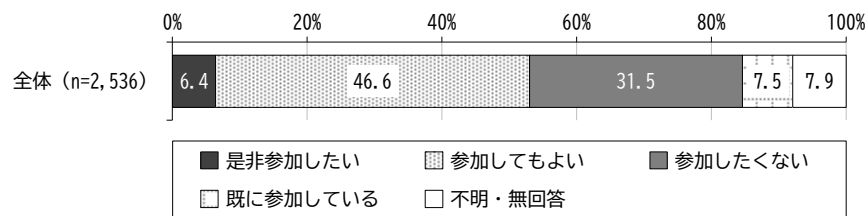
(3つまで複数回答)

全体で「人づきあいがわずらわしい」が28.5%と最も高く、次いで「興味のある内容がない」が28.2%、「外出するのが難しい（体力や移動手段の問題など）」が22.9%となっています。



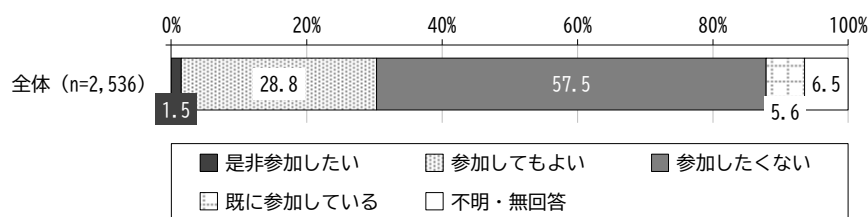
(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか

全体で「参加してもよい」が46.6%と最も高く、次いで「参加したくない」が31.5%、「既に参加している」が7.5%となっています。



(4) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか

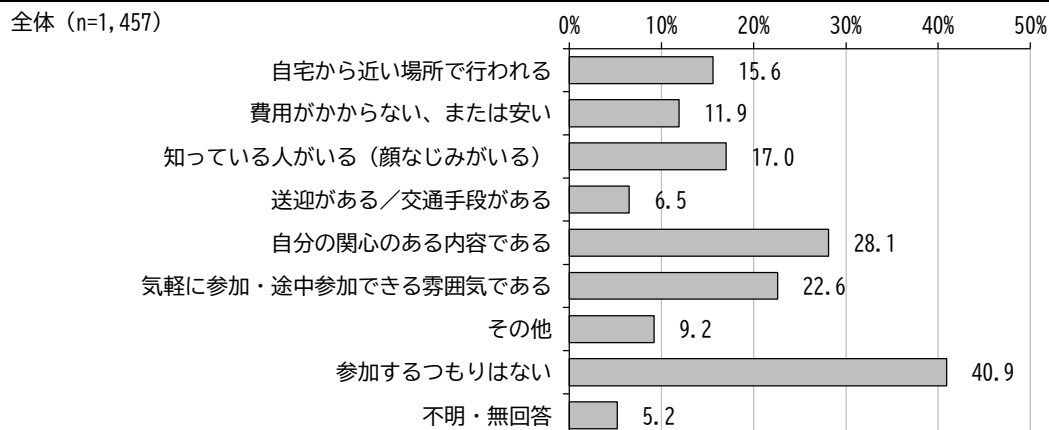
全体で「参加したくない」が57.5%と最も高く、次いで「参加してもよい」が28.8%、「既に参加している」が5.6%となっています。



(4)で「参加したくない」を選択した方のみ

(5) (4)のような活動に、どのような条件であれば企画・運営（お世話役）として参加したいと思いますか（複数回答）

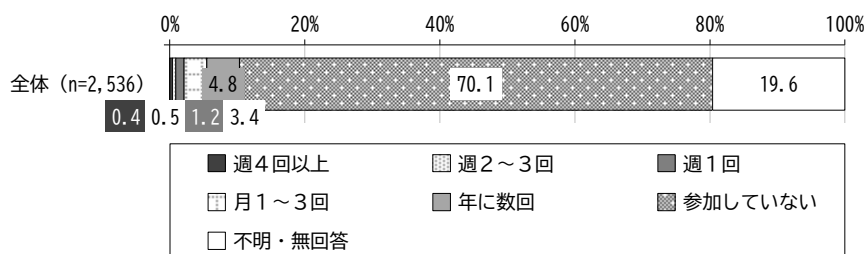
全体で「参加するつもりはない」が40.9%と最も高く、次いで「自分の関心のある内容である」が28.1%、「気軽に参加・途中参加できる雰囲気である」が22.6%となっています。



(6) 介護予防のための通いの場にどのくらいの頻度で参加していますか

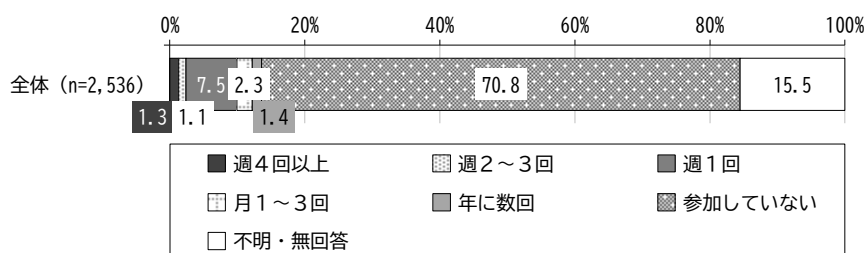
①地域ふれあいサロン

全体で「参加していない」が70.1%と最も高く、次いで「年に数回」が4.8%、「月1～3回」が3.4%となっています。



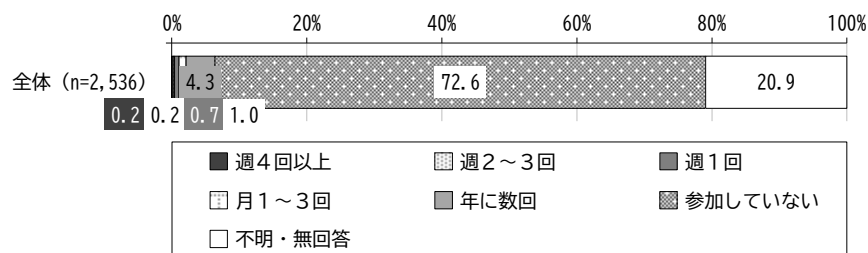
②きららか射水100歳体操

全体で「参加していない」が70.8%と最も高く、次いで「週1回」が7.5%、「月1～3回」が2.3%となっています。



③地域支え合いネットワーク事業の集いの場

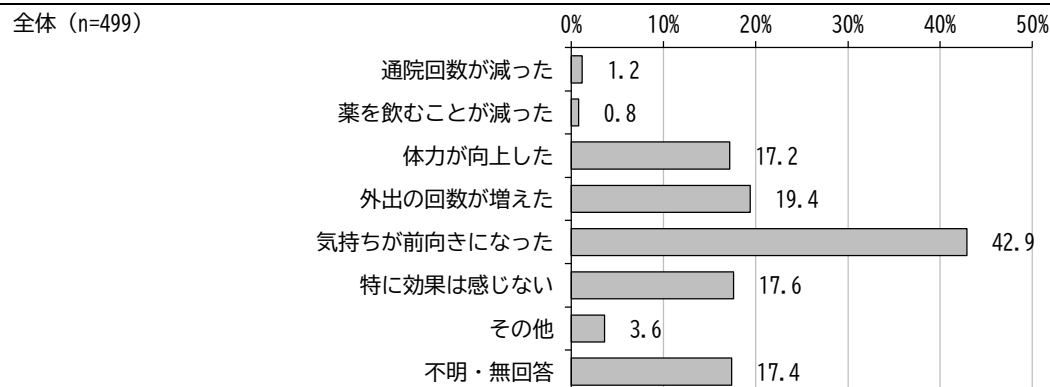
全体で「参加していない」が72.6%と最も高く、次いで「年に数回」が4.3%、「月1～3回」が1.0%となっています。



(6) の①～③いずれかで「1」～「5」(参加している)のいずれかを選択した方のみ

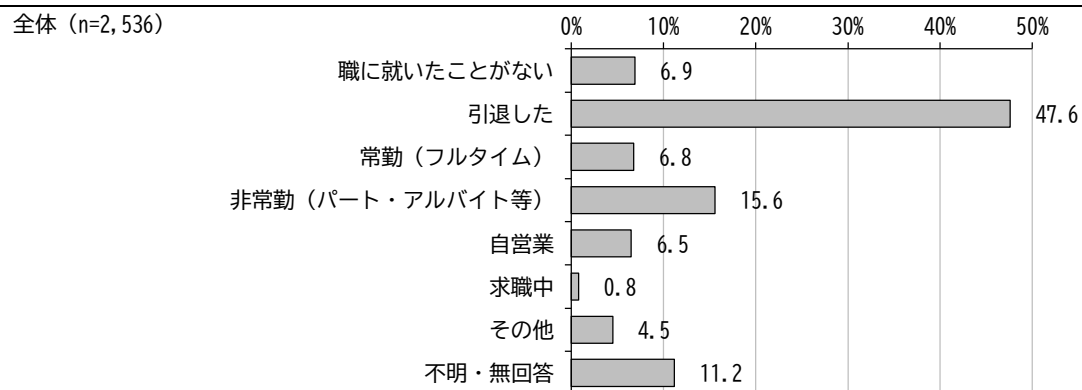
(7) 介護予防のための通いの場に参加したことにより、効果はありましたか(複数回答)

全体で「気持ちが前向きになった」が42.9%と最も高く、次いで「外出の回数が増えた」が19.4%、「特に効果は感じない」が17.6%となっています。



(8) 現在のあなたの就労状態はどれですか

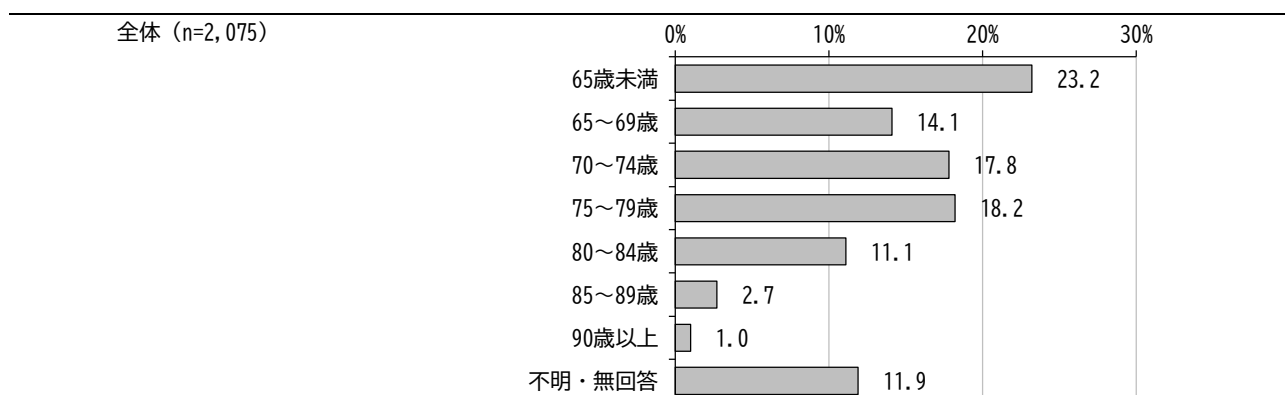
全体で「引退した」が47.6%と最も高く、次いで「非常勤(パート・アルバイト等)」が15.6%、「職に就いたことがない」が6.9%となっています。



(8)で「引退した」～「その他」のいずれかを選択した方(働いたことがある、または働いている方)のみ

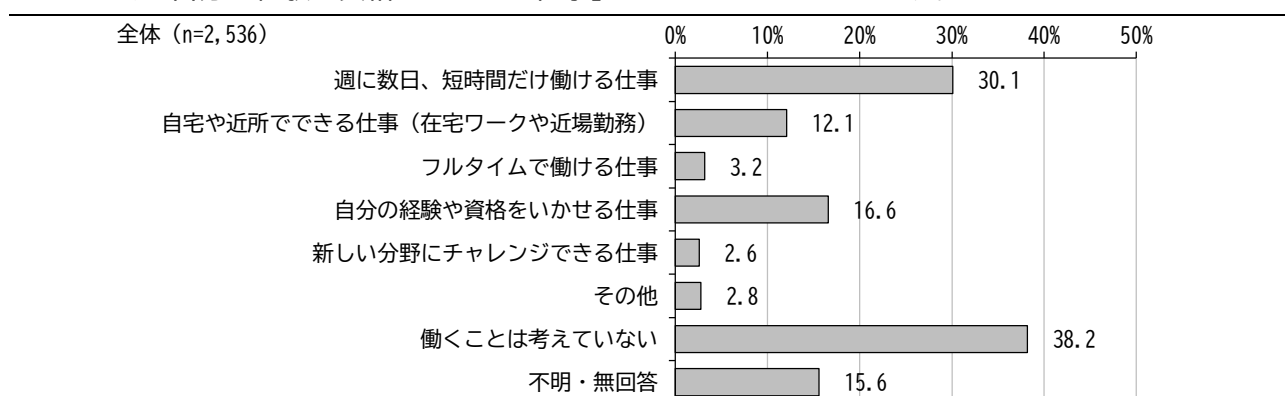
(9) あなたは何歳まで働きたいとお考えですか(数量回答)

全体で「65歳未満」が23.2%と最も高く、次いで「75～79歳」が18.2%、「70～74歳」が17.8%となっています。



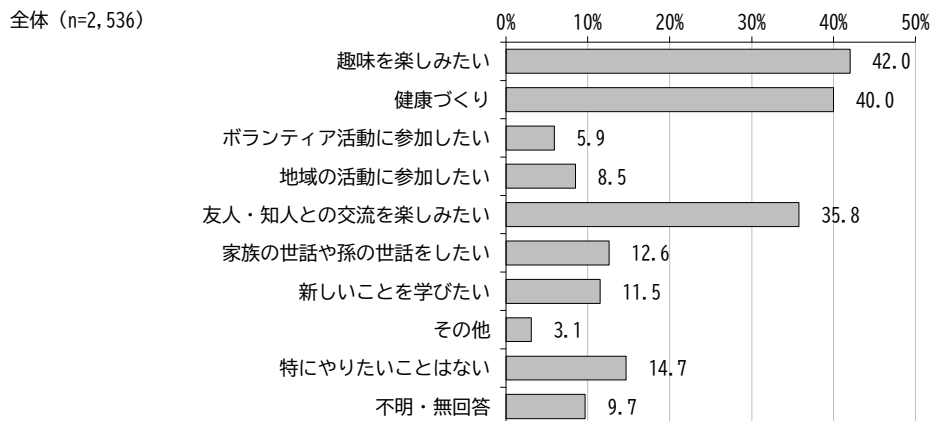
(10) どのような働き方ができる(または続けられる)とよいですか(複数回答)

全体で「働くことは考えていない」が38.2%と最も高く、次いで「週に数日、短時間だけ働ける仕事」が30.1%、「自分の経験や資格をいかせる仕事」が16.6%となっています。



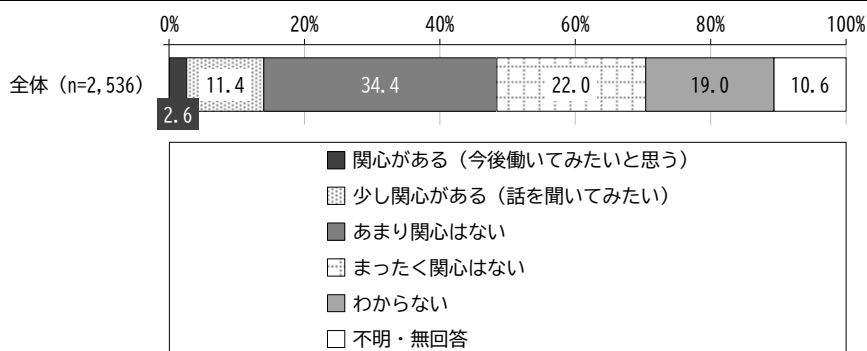
(11) 退職後やこれからの生活でやってみたいことはありますか（複数回答）

「趣味を楽しみたい」が42.0%と最も高く、次いで「健康づくり」が40.0%、「友人・知人との交流を楽しみたい」が35.8%となっています。



(12) 近年、介護施設や在宅サービスなどでは、資格がなくてもできる補助的な仕事（介護助手）の導入が進んでいます。介護助手という仕事について、興味や関心はありますか

全体で「あまり関心はない」が34.4%と最も高く、次いで「まったく関心はない」が22.0%、「わからない」が19.0%となっています。

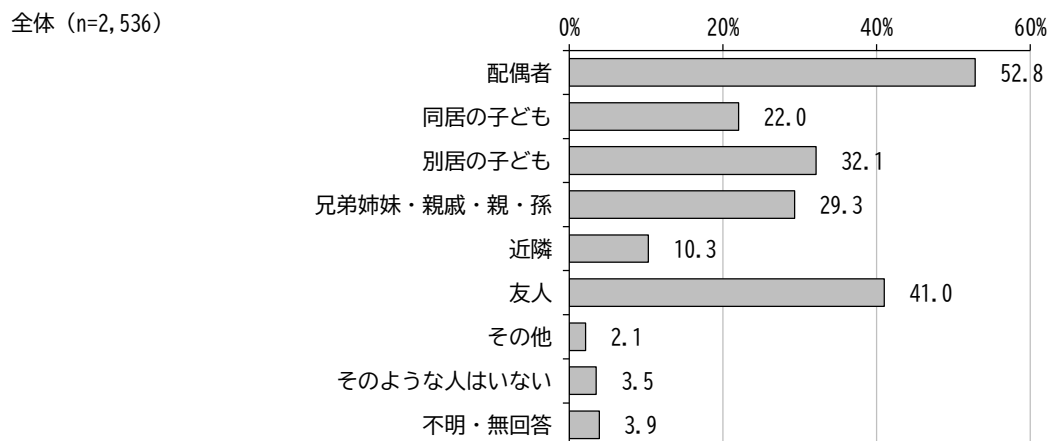


6 たすけあいについて

<あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします>

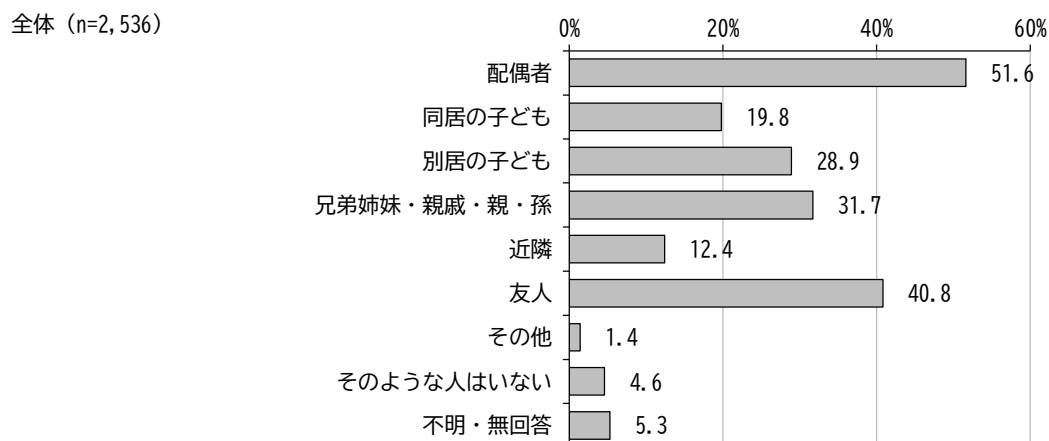
(1) あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人(複数回答)

全体で「配偶者」が52.8%と最も高く、次いで「友人」が41.0%、「別居の子ども」が32.1%となっています。



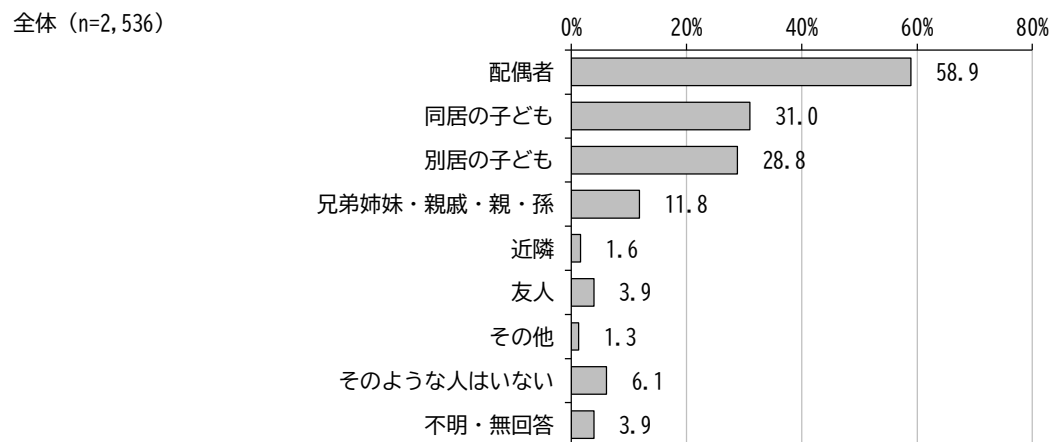
(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人(複数回答)

全体で「配偶者」が51.6%と最も高く、次いで「友人」が40.8%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が31.7%となっています。



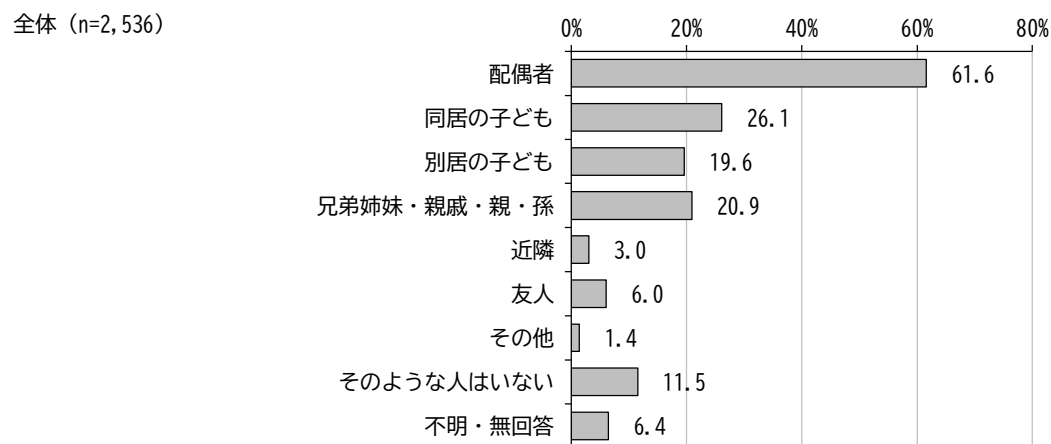
(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（複数回答）

全体で「配偶者」が 58.9%と最も高く、次いで「同居の子ども」が 31.0%、「別居の子ども」が 28.8%となっています。



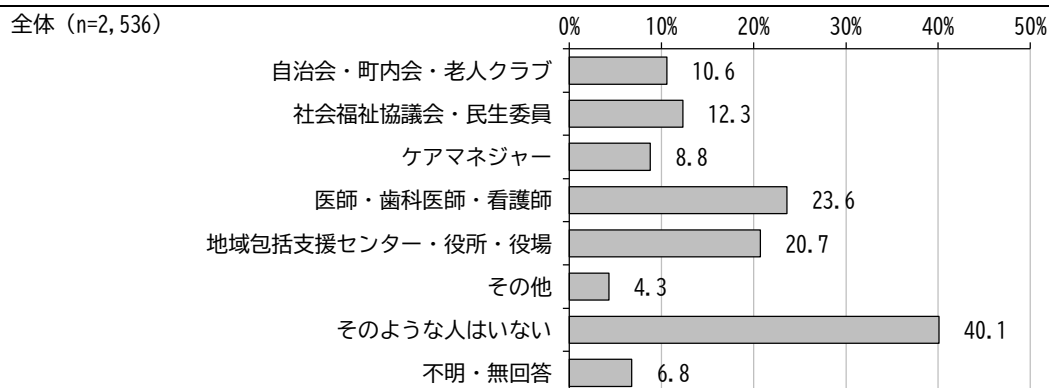
(4) 反対に、看病や世話をしあげる人（複数回答）

全体で「配偶者」が 61.6%と最も高く、次いで「同居の子ども」が 26.1%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 20.9%となっています。



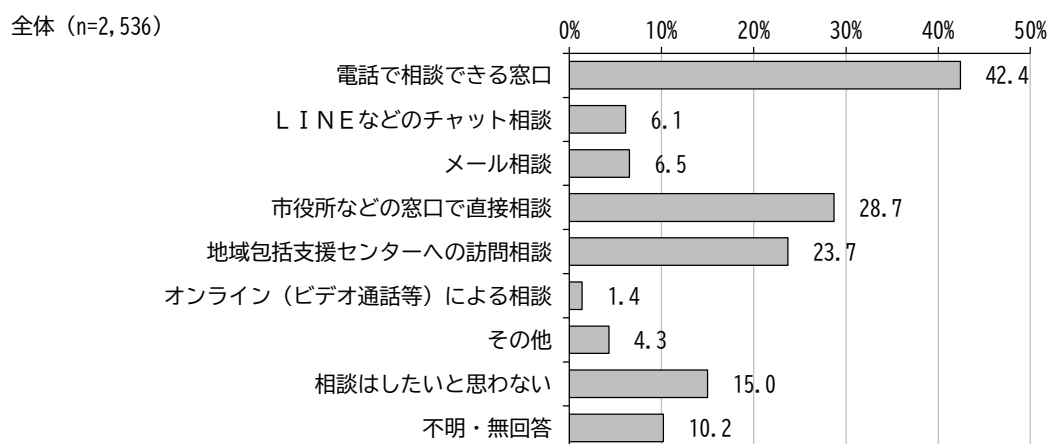
(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください（複数回答）

全体で「そのような人はいない」が40.1%と最も高く、次いで「医師・歯科医師・看護師」が23.6%、「地域包括支援センター・役所・役場」が20.7%となっています。



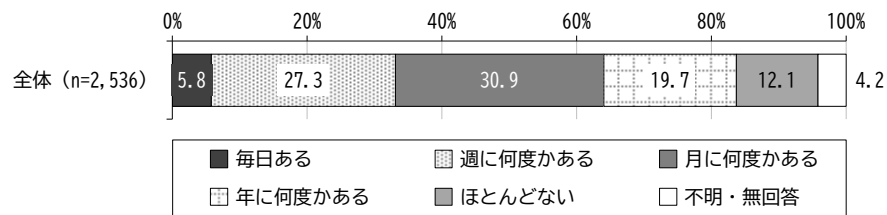
(6) 生活の困りごとについて相談したいとき、あなたが「相談しやすい」と感じる方法はどれですか（複数回答）

全体で「電話で相談できる窓口」が42.4%と最も高く、次いで「市役所などの窓口で直接相談」が28.7%、「地域包括支援センターへの訪問相談」が23.7%となっています。



(7) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか

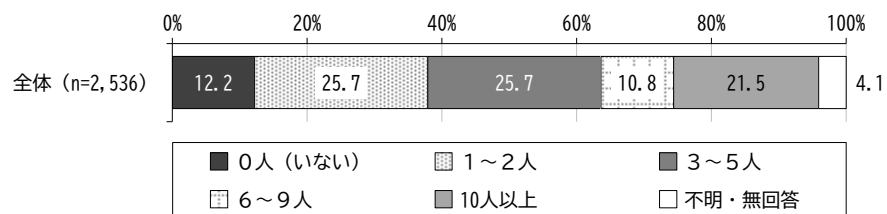
全体で「月に何度かある」が30.9%と最も高く、次いで「週に何度かある」が27.3%、「年に何度かある」が19.7%となっています。



(8) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか

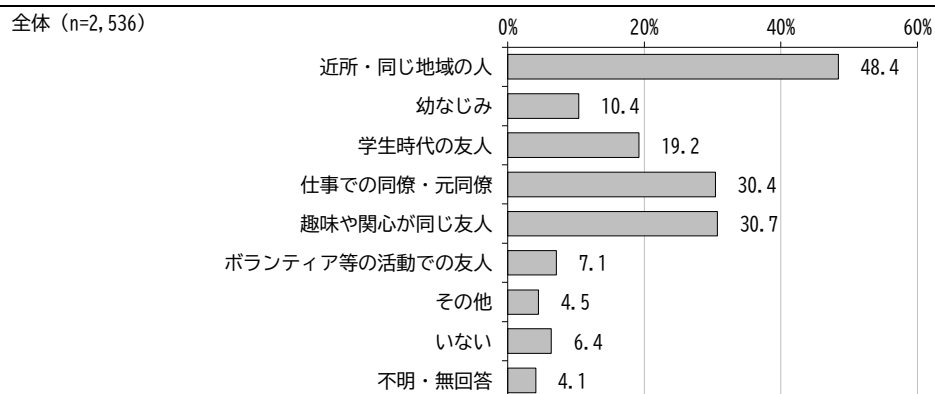
(同じ人には何度会っても1人と数えることとします)

全体で「1～2人」「3～5人」が25.7%と最も高く、次いで「10人以上」が21.5%となっています。



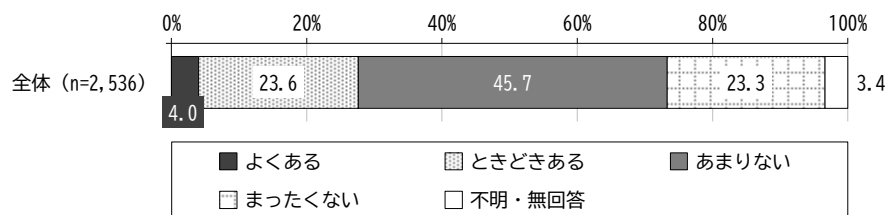
(9) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか（複数回答）

全体で「近所・同じ地域の人」が48.4%と最も高く、次いで「趣味や関心が同じ友人」が30.7%、「仕事での同僚・元同僚」が30.4%となっています。



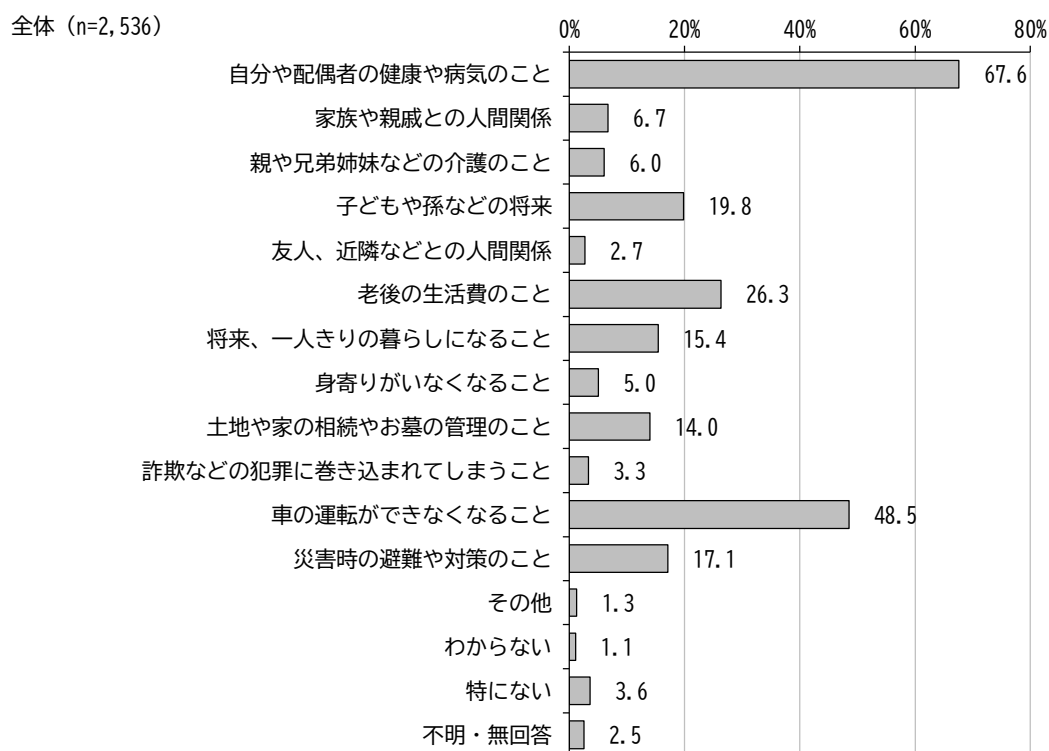
(10) 日常生活の中で、孤独・孤立を感じることはありますか

全体で「あまりない」が45.7%と最も高く、次いで「ときどきある」が23.6%、「まったくない」が23.3%となっています。



(11) あなたご自身が、高齢期において不安に思うことがありますか（3つまで複数回答）

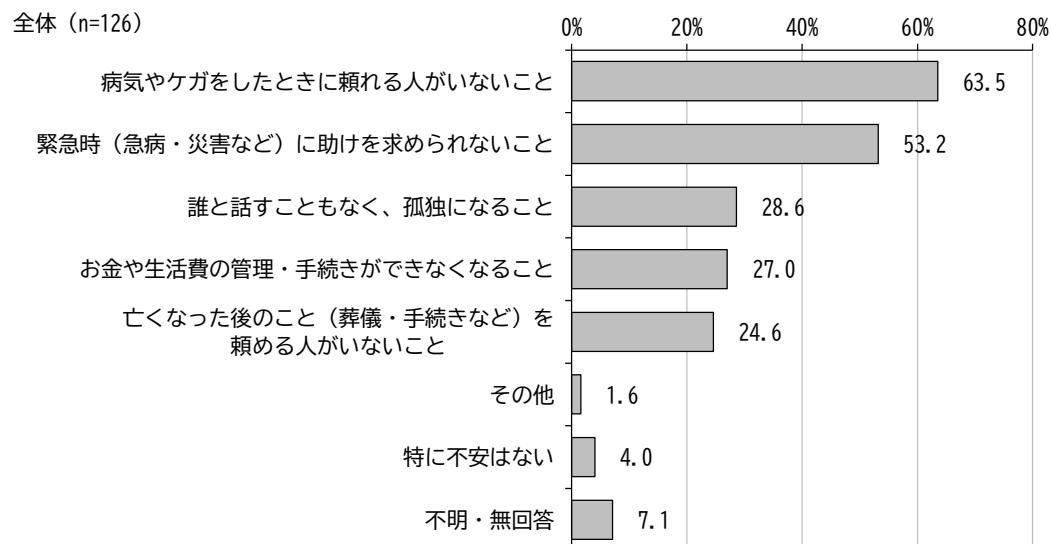
全体で「自分や配偶者の健康や病気のこと」が67.6%と最も高く、次いで「車の運転ができなくなること」が48.5%、「老後の生活費のこと」が26.3%となっています。



(11) で「身寄りがいなくなることを選択した方のみ

(12) 身寄りがいなくなることに對して、特に不安に感じることは何ですか（3つまで複数回答）

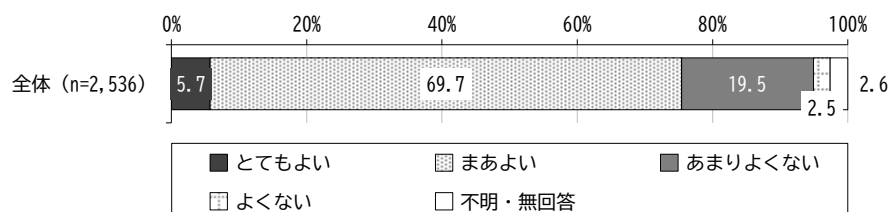
全体で「病気やケガをしたときに頼れる人がいないこと」が63.5%と最も高く、次いで「緊急時（急病・災害など）に助けを求められないこと」が53.2%、「誰と話すこともなく、孤独になること」が28.6%となっています。



7 健康について

(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか

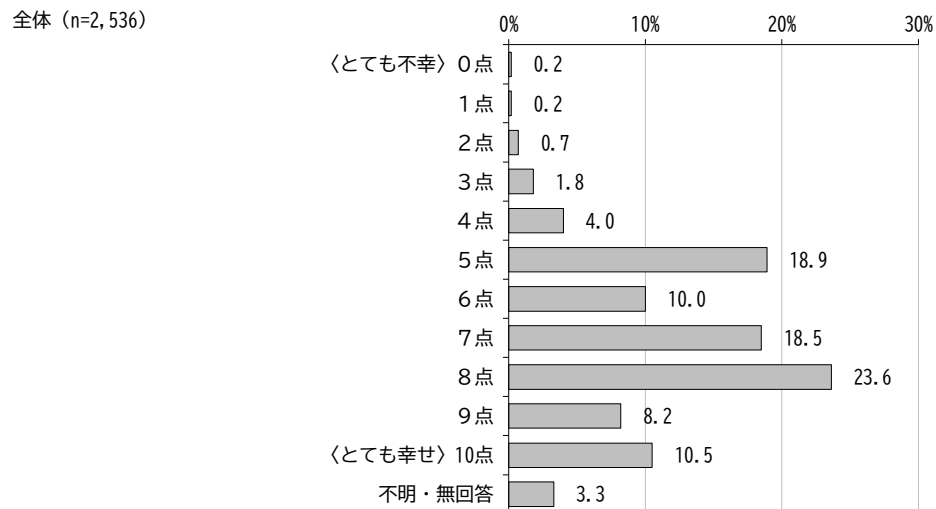
全体で「まあよい」が69.7%と最も高く、次いで「あまりよくない」が19.5%、「とてもよい」が5.7%となっています。



(2) あなたは、現在どの程度幸せですか

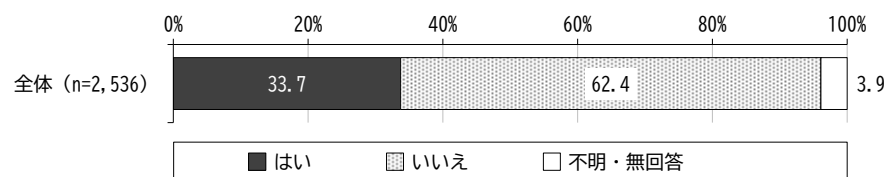
(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)

全体で「8点」が23.6%と最も高く、次いで「5点」が18.9%、「7点」が18.5%となっています。



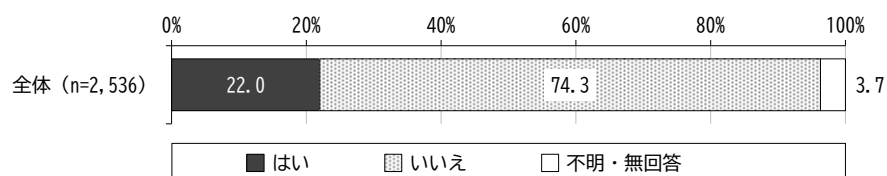
(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか

全体で「はい」が33.7%、「いいえ」が62.4%となっています。



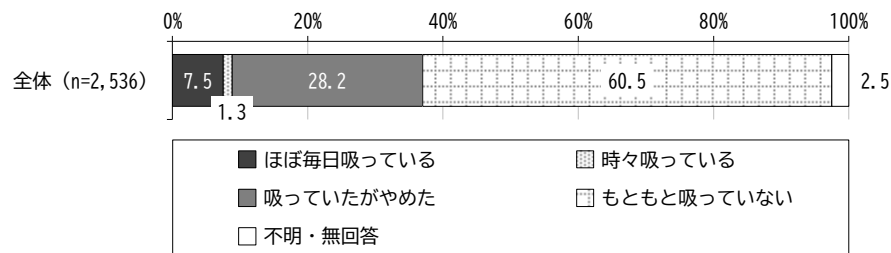
(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか

全体で「はい」が22.0%、「いいえ」が74.3%となっています。



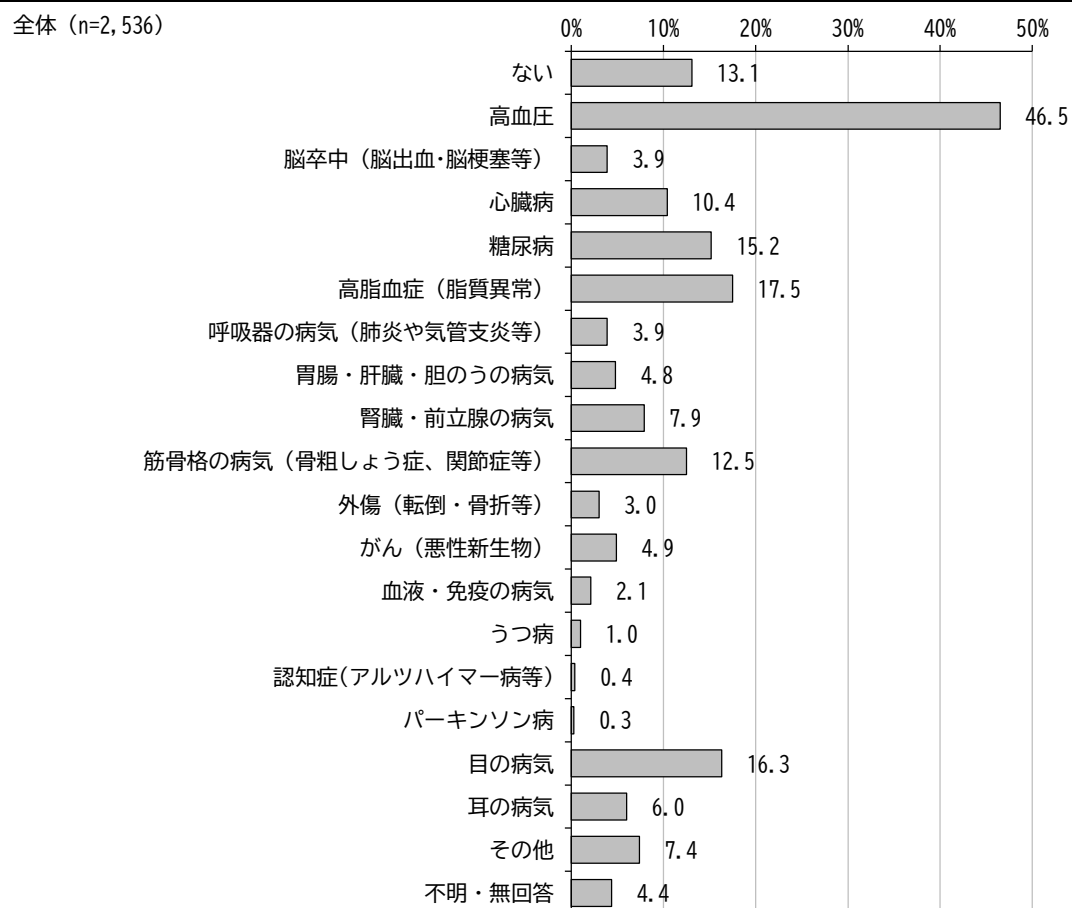
(5) タバコは吸っていますか

全体で「もともと吸っていない」が60.5%と最も高く、次いで「吸っていたがやめた」が28.2%、「ほぼ毎日吸っている」が7.5%となっています。



(6) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか（複数回答）

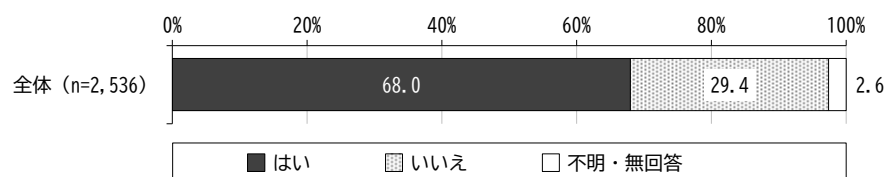
全体で「高血圧」が46.5%と最も高く、次いで「高脂血症（脂質異常）」が17.5%、「目の病気」が16.3%となっています。



8 地域包括支援センターについて

(1) 地域包括支援センターを知っていますか

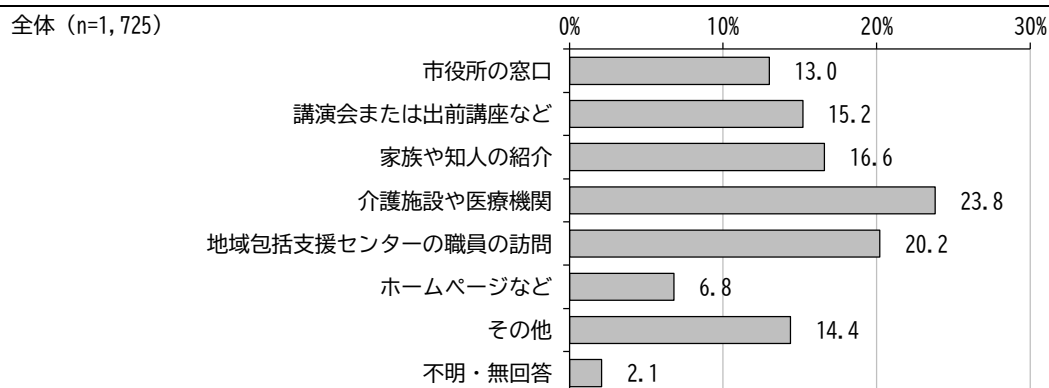
全体で「はい」が68.0%、「いいえ」が29.4%となっています。



(1) で「はい」を選択した方のみ

(2) どこで（どんな時）知りましたか（複数回答）

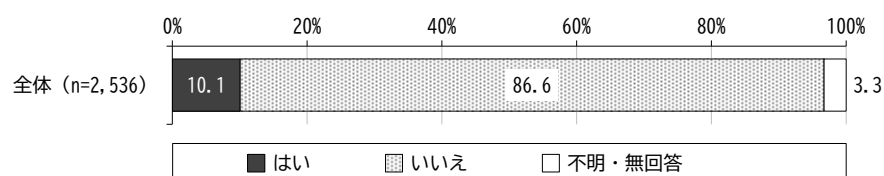
「介護施設や医療機関」が23.8%と最も高く、次いで「地域包括支援センターの職員の訪問」が20.2%、「家族や知人の紹介」が16.6%となっています。



9 認知症にかかる相談窓口の把握について

(1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか

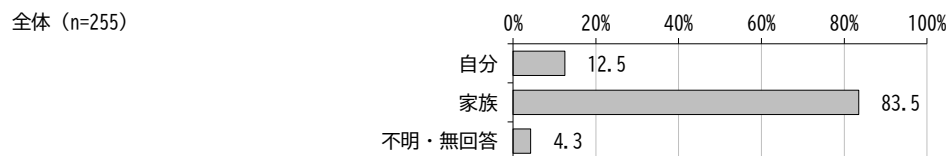
全体で「はい」が10.1%、「いいえ」が86.6%となっています。



(1) で「はい」を選択した方のみ

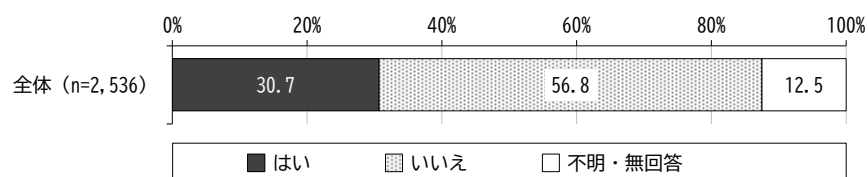
(2) 認知症の症状があるのはどなたですか（複数回答）

「自分」が 12.5%、「家族」が 83.5%となっています。



(3) 認知症に関する相談窓口を知っていますか

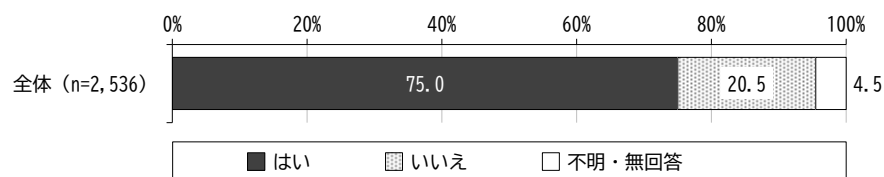
全体で「はい」が 30.7%、「いいえ」が 56.8%となっています。



10 認知症対策について

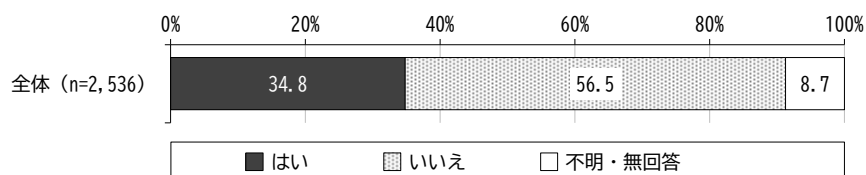
(1) 認知症に対する不安はありますか

全体で「はい」が 75.0%、「いいえ」が 20.5%となっています。



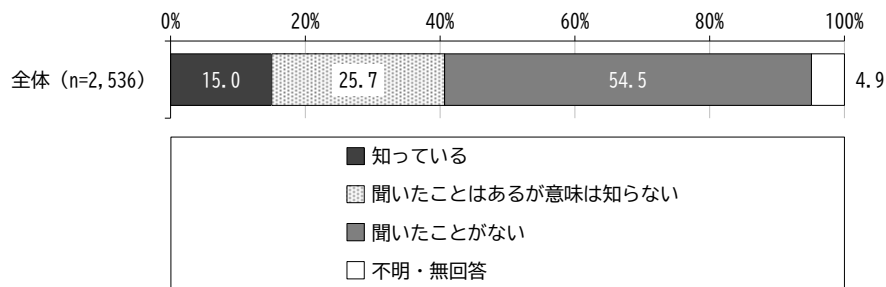
(2) 軽度認知障害 (MCI) はどのような状態か知っていますか

全体で「はい」が 34.8%、「いいえ」が 56.5%となっています。



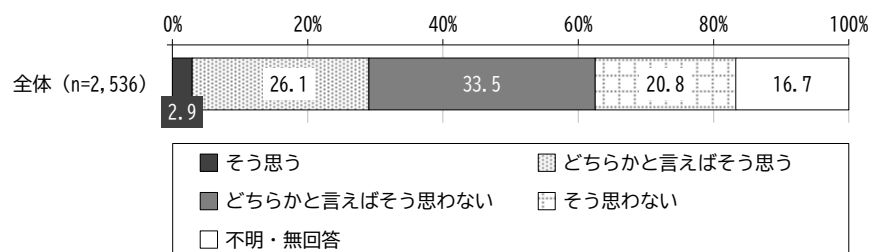
(3) 新しい認知症観を知っていますか

全体で「聞いたことがない」が54.5%と最も高く、次いで「聞いたことはあるが意味は知らない」が25.7%、「知っている」が15.0%となっています。



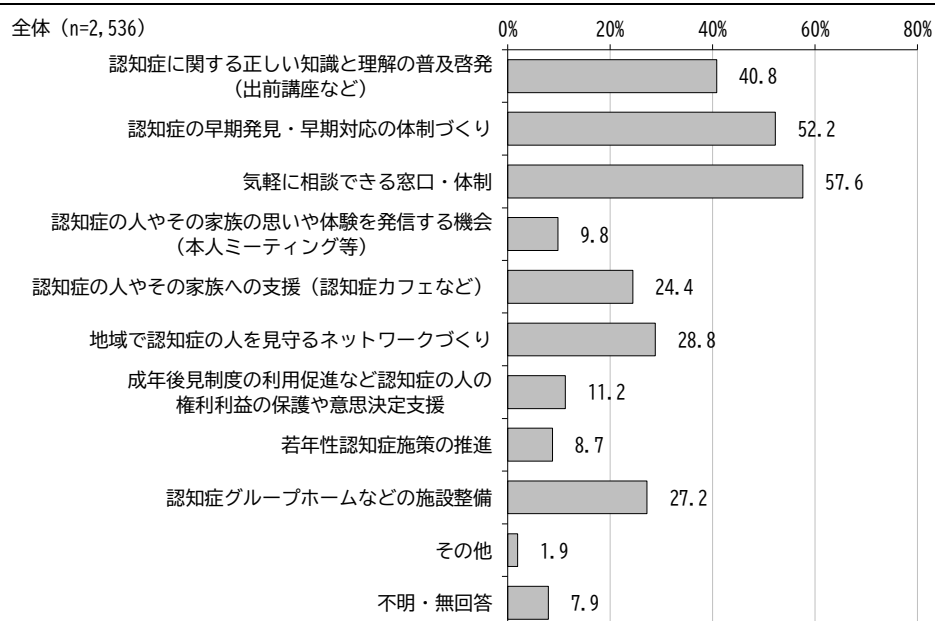
(4) 射水市は、認知症の人が自分らしく暮らせるまちになっていると思いますか

全体で「どちらかと言えばそう思わない」が33.5%と最も高く、次いで「どちらかと言えばそう思う」が26.1%、「そう思わない」が20.8%となっています。



(5) 認知症の人が地域で暮らしていくために必要な支援は何だと思いますか（複数回答）

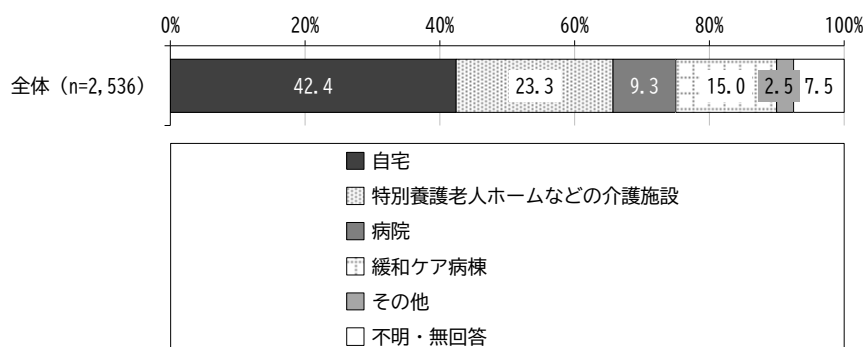
全体で「気軽に相談できる窓口・体制」が57.6%と最も高く、次いで「認知症の早期発見・早期対応の体制づくり」が52.2%、「認知症に関する正しい知識と理解の普及啓発（出前講座など）」が40.8%となっています。



11 自身の人生の最終段階における過ごし方について

(1) あなたは、病気や要介護状態などで、人生の最終段階を迎える時が来た場合、どこで過ごしたいですか

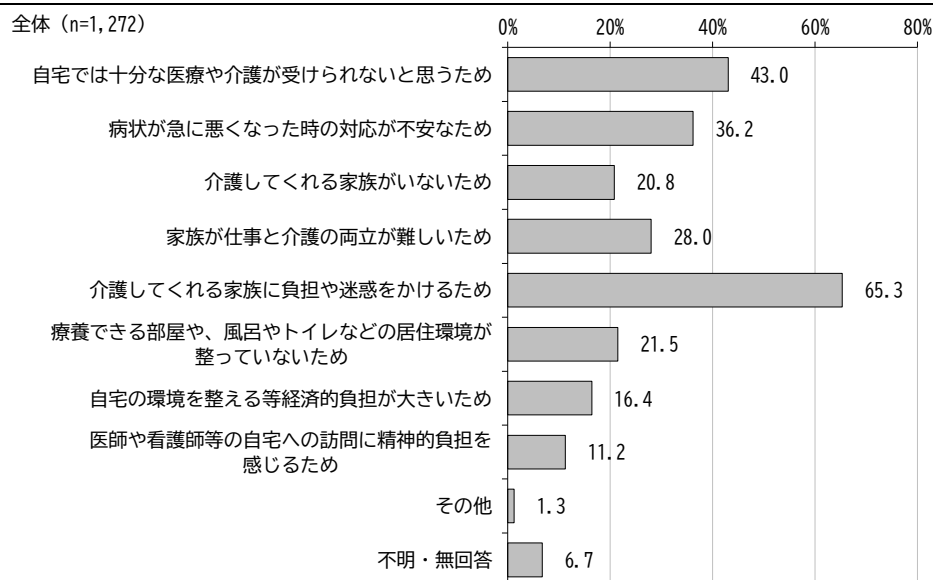
全体で「自宅」が42.4%と最も高く、次いで「特別養護老人ホームなどの介護施設」が23.3%、「緩和ケア病棟」が15.0%となっています。



(1) において「自宅」以外を選択した方のみ

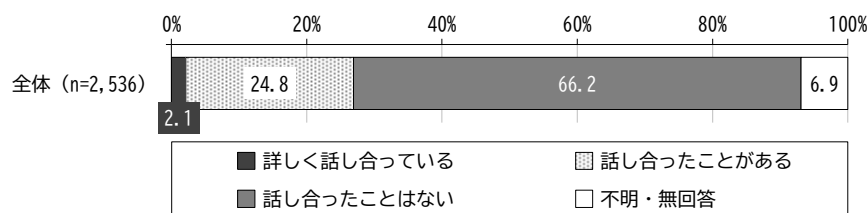
(2) 自宅以外で過ごしたい理由は何ですか（複数回答）

「介護してくれる家族に負担や迷惑をかけるため」が65.3%と最も高く、次いで「自宅では十分な医療や介護が受けられないと思うため」が43.0%、「病状が急に悪くなった時の対応が不安なため」が36.2%となっています。



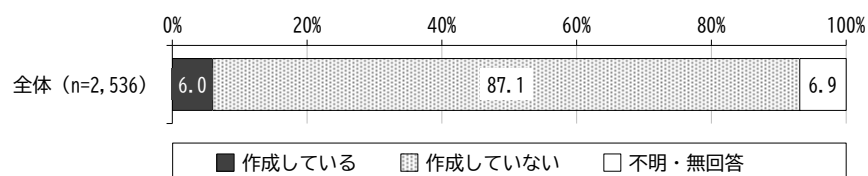
(3) 医療・療養についてご家族や医療介護関係者と、話し合ったことがありますか

全体で「話し合ったことはない」が66.2%と最も高く、次いで「話し合ったことがある」が24.8%、「詳しく話し合っている」が2.1%となっています。



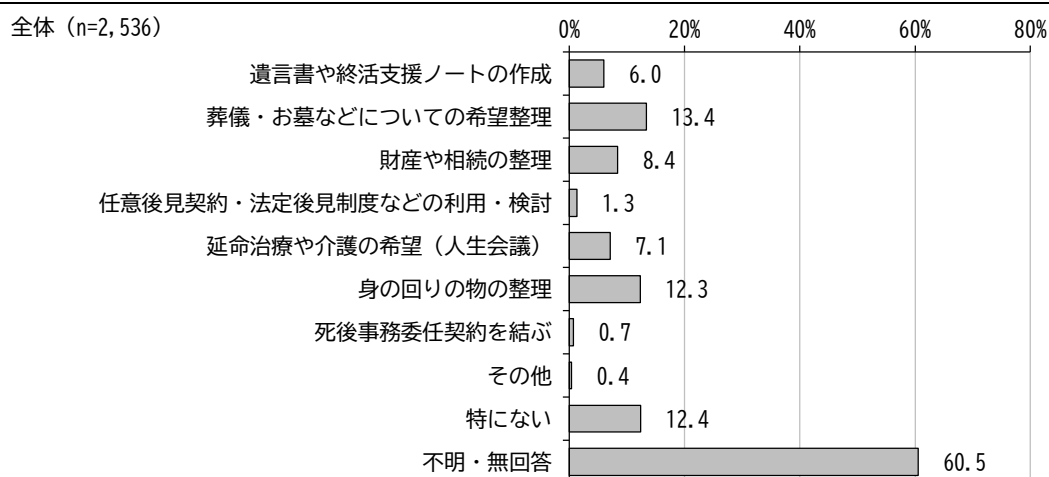
(4) あなたは自分が意思決定できなくなった時に備えて、書面(終活支援ノート等)を作成していますか

全体で「作成している」が6.0%、「作成していない」が87.1%となっています。



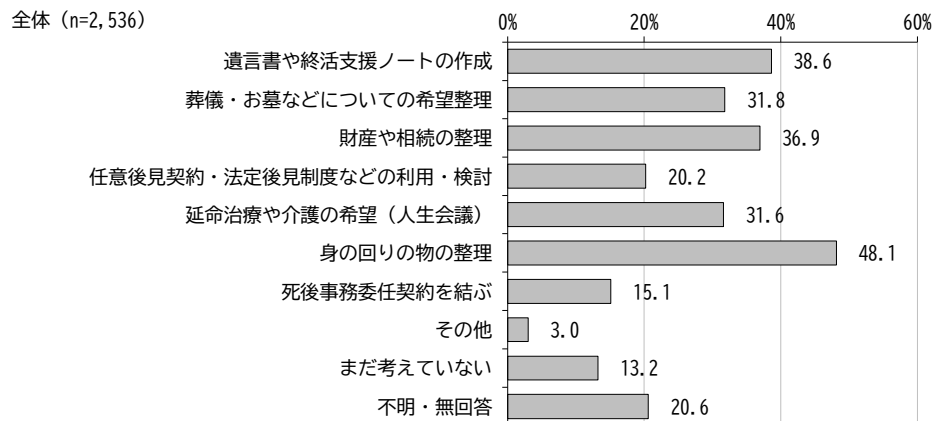
(5) ①終活として、すでに準備していることはありますか(複数回答)

全体で「葬儀・お墓などについての希望整理」が13.4%と最も高く、次いで「特にない」が12.4%、「身の回りの物の整理」が12.3%となっています。



(5) ②終活として、今後準備したいと思っていることはありますか（複数回答）

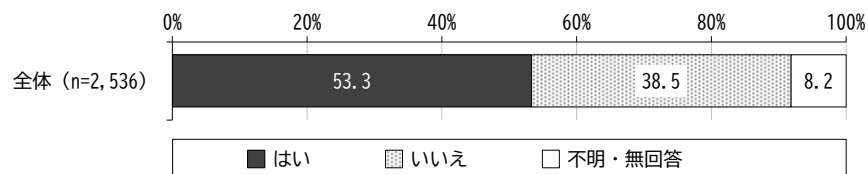
「身の回りの物の整理」が48.1%と最も高く、次いで「遺言書や終活支援ノートの作成」が38.6%、「財産や相続の整理」が36.9%となっています。



12 成年後見制度について

(1) 成年後見制度を知っていますか

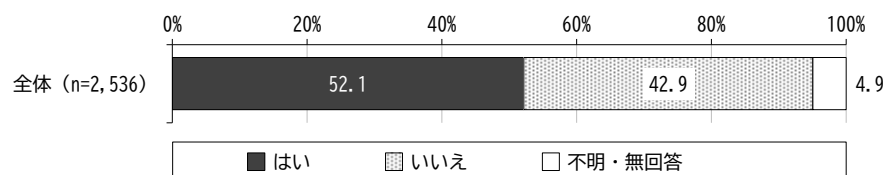
全体で「はい」が53.3%、「いいえ」が38.5%となっています。



13 インターネットの利用について

(1) 日常生活においてインターネットを利用していますか（単数回答）

全体で「はい」が52.1%、「いいえ」が42.9%となっています。



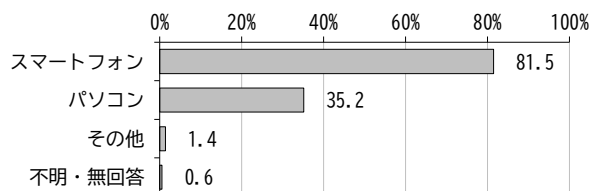
(1) において「はい」を選択した方のみ

(2) 利用している媒体は主に何ですか（複数回答）

全体で「スマートフォン」が81.5%と最も高く、次いで「パソコン」が35.2%となっています。

性別・年齢別・日常生活圏域別にみると、すべての区分で「スマートフォン」が最も高くなっています。

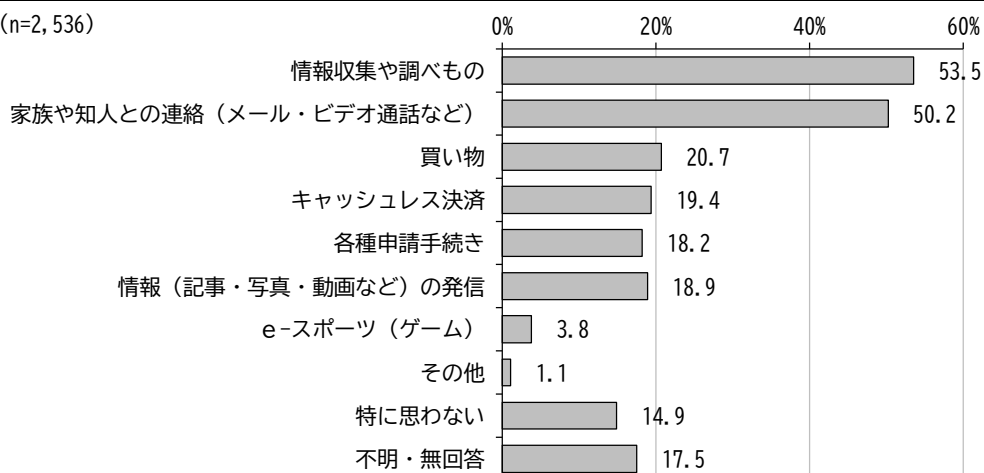
全体 (n=1,322)



(3) あなたは今後、どのような場面でインターネットを利用したいと思いますか（複数回答）

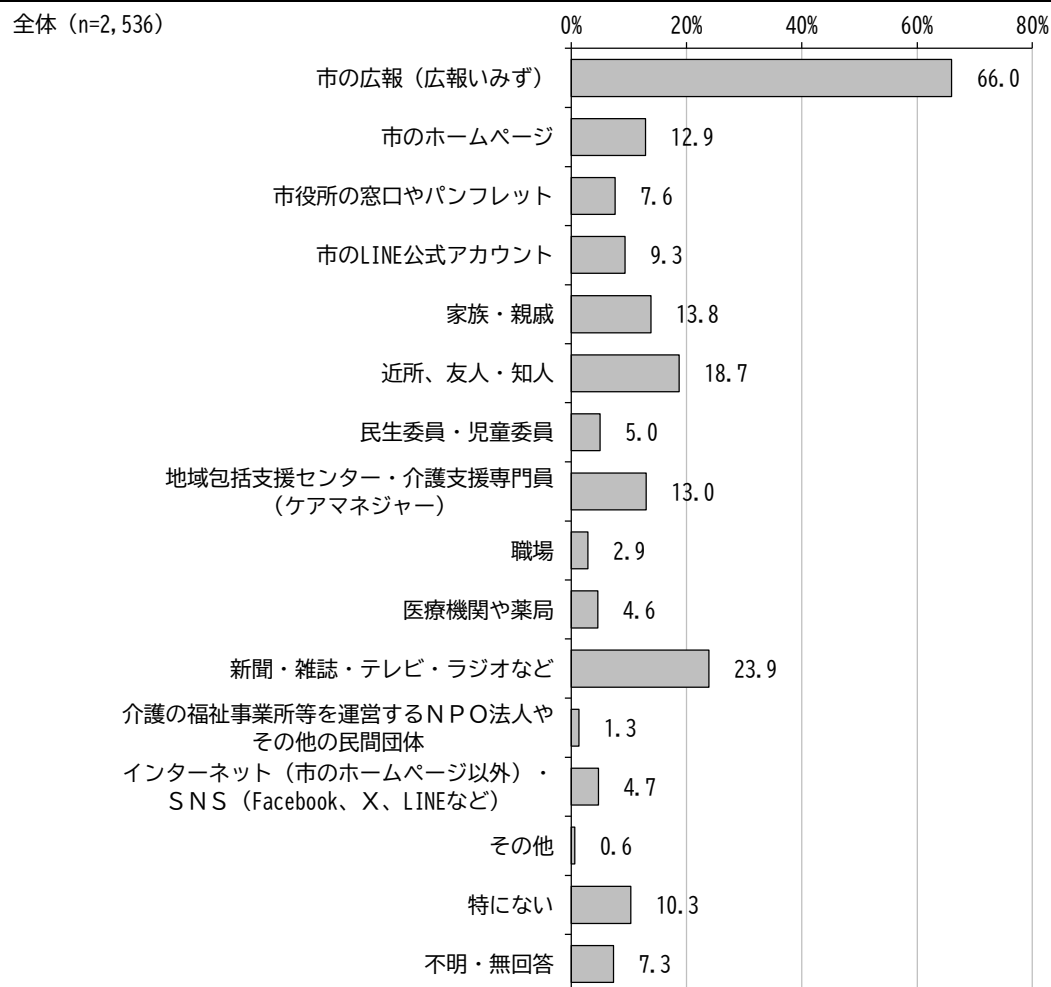
全体で「情報収集や調べもの」が53.5%と最も高く、次いで「家族や知人との連絡（メール・ビデオ通話など）」が50.2%、「買い物」が20.7%となっています。

全体 (n=2,536)



(4) 市の高齢者福祉や介護に関する情報をどこから入手していますか（複数回答）

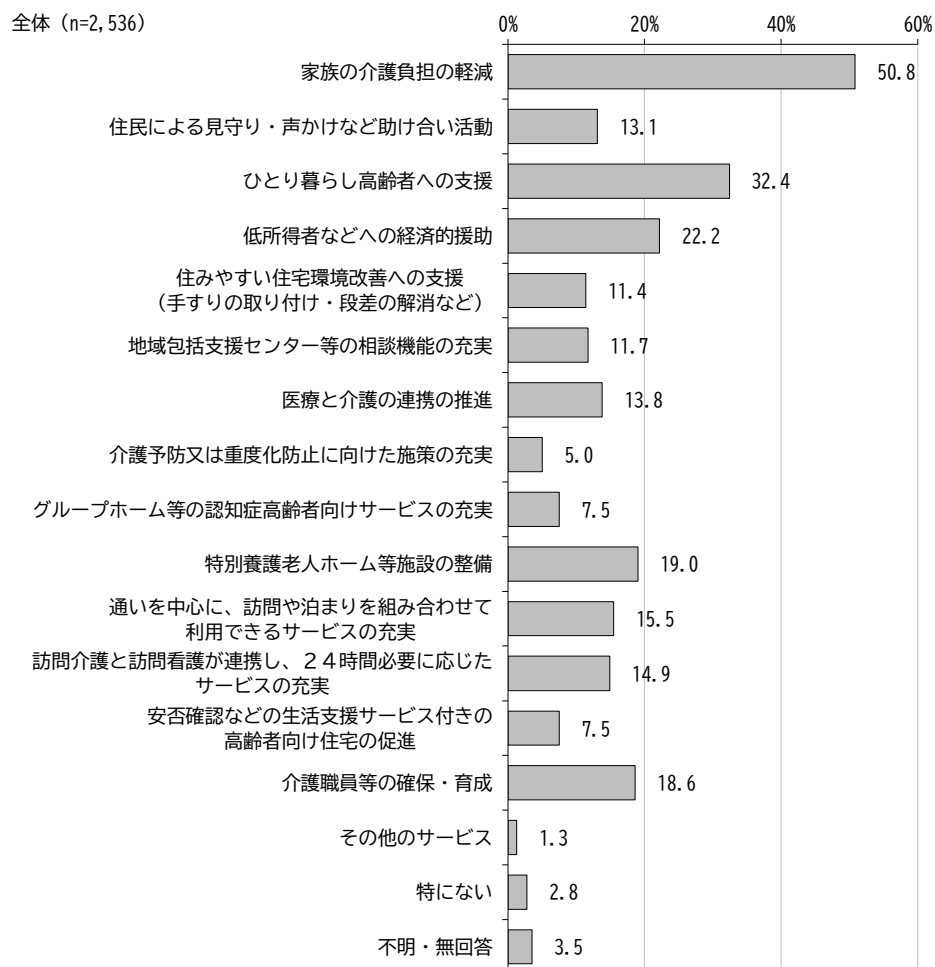
全体で「市の広報（広報いみず）」が 66.0%と最も高く、次いで「新聞・雑誌・テレビ・ラジオなど」が 23.9%、「近所、友人・知人」が 18.7%となっています。



14 今後の高齢者福祉施策について

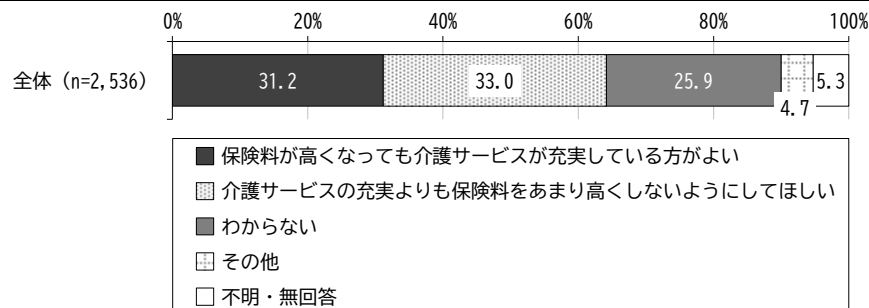
(1) これからの高齢者保健福祉施策で市が力をいれていくべきものは何だと思いますか
(複数回答)

全体で「家族の介護負担の軽減」が 50.8%と最も高く、次いで「ひとり暮らし高齢者への支援」が 32.4%、「低所得者などへの経済的援助」が 22.2%となっています。



(2) 今後、高齢者が増加していくにつれて介護保険料が高くなることが想定されますが、あなたは、今後の介護保険料についてどう思いますか

全体で「介護サービスの充実よりも保険料をあまり高くしないようにしてほしい」が 33.0%と最も高く、次いで「保険料が高くなっても介護サービスが充実している方がよい」が 31.2%、「わからない」が 25.9%となっています。



(3) その他、介護保険制度や高齢者福祉などに関するご意見・ご要望がありましたら、ご自由にお書きください

【介護保険制度の保険料・利用料について】

自由意見 抜粋
現在、老夫婦で年間 20 万円余の保険料支払い、介護サービスを受けていない者にとっては理屈を理解できても、生活面を考えると納得できないのが事実です。
施設の利用料が少しでも安くなればいいと思います。
年金生活者にとって 1 割以上の負担は大きい。
もう少し払っても良いのでは？特に入所している人など。自己負担が多くなれば保険料も今のままでやっていけるのではないかな？
介護保険、保険等、年金だけの生活者にとってとても痛いです。どうしてこんな高いのかわからない。
介護保険を全く使わない人もいる訳でそのような人には介護保険が返ってくるような仕組みは出来ないものか。
健康保険介護保険料が高い、それを年金から引かれてしまう。年金をかけてきた意味がない、保険料を支払うために、働かないと生活できなくなり働き、更に保険料が上がる。老人に対して厳しいと思う。改善していただきたい。老後の趣味やサークルを楽しむどころではない。
高齢者は今まで働くことにより社会貢献してきたのだから低負担で介護保険、福祉サービスを受けられるようにする
介護サービスも充実して保険料をあまり重くしない様にして欲しい。家族や本人に負担がかからない様に。
介護保険利用時の利用者負担割合を上げてサービス及び介護職員の確保、育成等の充実を図ってはどうか。
夫婦共に国民年金しかないの、介護充実が良いが、その為の高額保険料の負担は先が見えなくて心の負担。認知の相談窓口をもっと紹介して市報等で公にして欲しい。
介護サービスの質を保ちながら保険料金を上げないようにしていただきたい。

【高齢者福祉全般について】

自由意見 抜粋
1人暮らしになっても困らない様に充実した福祉支援をして欲しい。
高齢者が気軽に参加できる会があればと思います。
高齢者の増加につれて介護施設の整備が必要となり、また、介護職員等の確保、育成も必要となります。市や地域包括支援センター等の相談機能の充実がなくてはならないものだと思います。
住んでいる所は高齢化が進み、1人暮らしが多いので気軽に声が掛けられる対策は必要だと思う。
地域では社会福祉協議会、民生委員、地域包括支援センターの方々が互いに連携をとって福祉の世話をされています。その中で具体的な対応策を決める場合は地域包括にお願いすることが多いのではないかと思います。そんなことから特に地域包括の充実に期待しています。
福祉従事者の賃金を上げ、人員を増やして利用者増加に対応してほしい。高齢者のネット利用は操作が分からないので利用が難しい。

【介護保険制度の情報提供や制度の理解について】

自由意見 抜粋
1. デジタル化が加速している中、市の広報誌、福祉いみず等で紙面で、高齢者福祉の事が分かりやすく説明して頂ける事が大変有難い。 2. 昨年末、地域ささえ合いネットワーク事業の交流会があり参加しました。地域包括支援センターの職員の方々の寸劇（認知症）が素晴らしく共感した。こうした広報活動が理解を深める契機となっている。ぜひ続けてほしい。
介護認定を受ける段階で家族が理解できていないことが多い。もう少し介護保険制度のことを分かりやすくして下さったら助かると思います。
介護保険制度等についての情報が行き届いていない。正しい知識や手続き等への周知に力を入れて欲しい。特に一人暮らしの高齢者は生活支援のサービスに躊躇している。
介護保険制度や高齢者福祉制度等の内容、情報を細かく丁寧に伝える制度を作って欲しい。各地区公民館にて講演会等も必要と思う。
義父の介護時、市からおむつの補助があり助かりました。知らずに1年程過ごしており、市報での周知、年に数回記載下さると有難いです。
元気うちに介護や高齢者福祉について知っておきたいと思いました。
終活は、元気な時に、理解し行う事が大切と、わかっているけど具体的に何をどうしておけば良いのか、法的な事なども含め広報などで教えて。
介護保険制度や高齢者福祉等の勉強会があれば良いと思う。
夫婦共に国民年金しかないの、介護充実が良いが、その為の高額保険料の負担は先が見えなくて心の負担。認知の相談窓口をもっと紹介して市報等で公にして欲しい。

【介護保険制度のサービスについて】

自由意見 抜粋
現在独居の親の介護の為苦慮しています。ショートステイを希望していても空きが無い状態です。介護士が不足していて部屋はあるのに利用できないんです。制度の問題もあるんでしょうか。大変困っています。
訪問看護をする人を増やしてほしい。

自由意見 抜粋
介護保険のサービスが将来にわたって持続的に提供できるよう人材の確保育成に努められたい。
介護保険料が高くなっても保険内で受けられるサービスの充実が大切であり、望みます。希望すれば地域に安心して相談できる担当者がいてほしいです。フレイル指導が受けられるといいですね。
市境の為、福祉サービス（特に介護でない人）のが届いていないし、不足している。膝と腰を痛めている方々にバス停まで歩かせるのは心が痛む。早期に地域密着型の移動手段を整備する必要がある。訪問系サービスが少ない。
介護サービスの質を保ちながら保険料金を上げないようにしていただきたい。

【介護施設について】

自由意見 抜粋
サ高住をもっと作ってほしい
施設へ入所希望の時、速やかに入れたら良いと思う。
施設への入所の際に費用が安くなると良い。
年金で入れる施設が充実していれば良いと思います。
民間による老人ホーム等は料金は割高、サービスが悪い、倒産等がある為、安心できる公的施設を作ってもらいたい。
もっとたくさんの特別養護老人ホームを建設して欲しい。
近所に気楽に集えて歓談できる施設が必要かと思う。
買い物などの交通機関の充実。移動スーパー設置。高齢者入居施設の増設（入居希望時にすぐに入居できる）。
高齢者にとって、交通面の拡充とグループホーム等の安値入居可能、日々の買い物便利性の要求 etc。
介護する家族の負担軽減、介護施設の充実

【介護予防や健康づくりについて】

自由意見 抜粋
100歳体操だけでなく、フレイル予防対策として継続的に長期に行える種目を増やしてほしい。
健康寿命を伸ばす施策を充実して欲しい。
高齢者が気軽に相談できる施設の充実、気軽に参加できるイベントを多く開催してほしい。
高齢者が増加しても健康的でいられる体制作り。中年層からの健康意識向上。
住民による横のつながりを多くし、人とのつながりが一番認知予防につながると思います。
聴力の低下によりコミュニケーションがとりづらい、したがって人とのつながりがなくなりつつある。
年寄りが集える場所を作ってほしい！運動やカフェ、手芸やDVDを1箇所で見られる様な場所等。

【移動について】

自由意見 抜粋
足が不自由になり歩行器を借りている。大変助かっている。
移動スーパーが身近に来てくれるとよい。バスやタクシーが有意義に利用できればいい。
運転免許を返納した時の外出、移動方法をもっと便利にしてほしいです。

自由意見 抜粋
コミュニティーバスはどうして庄川本町、港町へ廻らないですが、足の悪い方はクロスベイから歩いて行かれるのを見ると大変でした。市民病院へ行くのにバスに乗って診察しに行ったのですが完全予約の為断られました。
大門タクシーが廃業され足が高齢で歩けない人は家から出れなく医者に行く事も出来なく大変困ってます。のるーとコミュニティーバスは元気な人はいいいと思いますが、家まで来てもらえません。
のるーとの場所まで行けない高齢者の外出機会を減らし、低活動を促進している。せっかく外出したい、自立して生活しようとしている高齢者の意欲を低下させている（特に通院）。オンデマンドタクシーを復活させてください(同様のサービス)。
高齢者が地域の行事や趣味の活動に参加しやすいようにコミュニティセンターにエレベーターを設置して欲しい。また、散歩途中に座って休めるベンチの設置。高齢者の要望が届き、実行できる体制づくり。便利なさめ細やかな公共交通の充実。
アンケート記入して分かった事 1. 自動車が運転出来なくなった時の移動・買物・通院が心配 2. 配偶者が死亡した場合のお互いの生活環境 3. 終活の準備大切さを自覚した。

【将来の生活への不安】

自由意見 抜粋
家、墓とかが心配である。
高齢で1人暮らしをしている為、急に体調不良になったり倒れたりした時、自分で電話を掛けて救急車を呼べるのか（私はパソコン・スマホは出来ません）毎日とても不安な思いで生活しています。怖くてたまりません。1人暮らしの高齢者にボタンを押すだけで救急車に来てもらえる様にしてほしいです。
一人で生活出来ていると思っているので介護を受ける不安が現実的に有ります。少しずつ子供達と話し合っ て行きたいと思います。
周りを見ても、老人ホーム等の施設に入れない人、順番待ちの方を見ます。いずれ利用する時が来る時に入 れるか不安です。また、お金も高くなっている所以年金だけで無理で、その時が来たらと思うと不安です。
今後の生活に非常に不安を感じている。特に病気に対すること、年金生活者とする日々の生活が不安である。 福祉に対するサービスの充実には資金が必要であることが理解されるが、物価高、社会保険料が高くなると 生活に影響がある。
書類等の文面の解読・記入が年々難しくなって不安です。これからの交通手段も難しくなります。病院の診 療科も少なくなり遠方に出かけるのも不安です。

【介護者への支援について】

自由意見 抜粋
母の介護の為、離職しました。
介護する家族の負担軽減、介護施設の充実

【アンケート調査について】

自由意見 抜粋
アンケート結果の開示をお願いしたい。

自由意見 抜粋
問 14 上記の高齢者福祉施策及び介護保険料等について、全ての項目は大事な点であり、充分検討願いたいと思います。

【行政への要望等】

自由意見 抜粋
空家の処分支援。
エッセンシャルワーカーにより良い環境待遇改善を求めます。
市単独でも介護職員の確保のための助成・支援（個人対象でも）。少子化対策も重要だが、今後高齢化が加速化する状況の中で、両方が共に成り立つように施策を考えて下さい。
地域の格差がある。
低所得者なので経済的援助を。
一人暮らしの高齢者が今後益々増加すると思われますが、DX だけの充実ではなくアナログ世代に対しての行政サービス支援等の充実を宜しくお願い致します。
身体が不自由になり交通も不便な中、簡易な手続きのために市役所まで出ていかなければならないことが多い。自宅でオンラインで出来るようにしてほしい。

【その他】

自由意見 抜粋
地域の役割を受けた人の負担が大きいと思う。
まだ現実問題として考えていないので、これから関心をもって生きていきたいと思います。

